

ご利用ガイド

VX レジ設定ツール

VX シリーズ用





はじめに

このたびは、店舗支援端末 VX シリーズをご採用いただき、誠にありがとうございます。

このマニュアルでは、店舗支援端末 VX シリーズ用レジ設定ツールについて説明しています。

あらかじめご承知いただきたいこと

- 本書の内容は、製品の改良や仕様変更などにより予告なく変更することがあります。
- 本書および本製品の使用、故障、修理などによりデータが消えたり、変化に起因して生じた損害、遺失利益、第三者からのいかなる請求につきましても、弊社は責任を負いかねますのでご了承ください。
- 本書の著作権、および本書に記載のソフトウェアに関するすべての権利は、特に記載のない限り、カシオ計算機株式会社が所有しています。弊社の書面による同意なしに本書およびソフトウェアの一部または全部を無断転載することを禁止します。
- 本書の内容は万全を期して作成いたしました。万一ご不審な点や誤り、記載もれなど、お気づきの点がありましたらご連絡ください。
- 本書に記載の画面やイラストは、実際の製品とことなることがあります。キー、アイコンは簡略化して記載しています。
- 本書に記載している「カシオ」、「CASIO」、その他、社名や商品名は一般に各社の登録商標または商標です。
- Microsoft、Windows は、米国マイクロソフト社の米国及び、その他の国における登録商標です。
-   SD および SDHC ロゴは、SD-3C、LLC の商標です。

目次

| | |
|--|-----------|
| 1. 本設定ツールの主な仕様 | 2 |
| 1.1 特長 | 2 |
| 1.2 VXレジ設定ツールの機能概要 | 3 |
| 1.3 VXレジ設定ツールの環境 | 4 |
| 2. セットアップと環境設定 | 6 |
| 2.1 動作環境 | 6 |
| 2.1.1 パソコン側 | 6 |
| 2.2 VXレジ設定ツールのインストール方法 | 6 |
| 2.3 設定ツールの起動方法 | 6 |
| 2.4 設定ファイルの取得と反映方法 | 7 |
| 2.4.1 SD/SDHCカードを使用する場合 | 7 |
| (1) 店舗支援端末でSD/SDHCカードに設定ファイルを書き出す（エクスポート） | 7 |
| (2) 店舗支援端末にSD/SDHCカード上の設定ファイルの内容を反映する（インポート） | 8 |
| 2.4.2 店舗支援端末のFTPサーバーサービスを使用する場合 | 10 |
| (1) 店舗支援端末のFTPサーバーサービスを準備する | 10 |
| (2) 店舗支援端末でFTPのフォルダーに設定ファイルを書き出す（エクスポート） | 13 |
| (3) 店舗支援端末にFTPフォルダー上の設定ファイルの内容を反映する（インポート） | 15 |
| 2.4.3 CXDネクスト社が運営する店舗支援サービスを使用する場合 | 16 |
| 3. 本設定ツールの機能 | 18 |
| 3.1 メニュー | 18 |
| 3.2 ファイルの操作 | 20 |
| 3.2.1 <新規> | 20 |
| 3.2.2 <開く> | 21 |
| 3.2.3 <保存> | 21 |
| 3.2.4 <別名保存> | 21 |
| 3.2.5 <OES保存> | 22 |
| 3.3 設定編集機能 | 24 |
| 3.4 商品設定 | 25 |
| 3.4.1 <商品設定> | 25 |
| (1) 商品一覧画面の表示と操作 | 25 |
| (2) 商品詳細画面の表示と操作 | 28 |
| 3.4.2 <商品部門設定> | 30 |

| | |
|-----------------------------------|----|
| (1) 商品部門一覧画面の表示と操作..... | 30 |
| (2) 商品部門詳細画面の表示と操作..... | 32 |
| 3.4.3 <商品グループ設定>..... | 34 |
| (1) 商品グループ一覧画面の表示と操作..... | 34 |
| (2) 商品グループ詳細画面の表示と操作..... | 36 |
| 3.4.4 <商品設定グループ設定>..... | 38 |
| (1) 商品設定グループ一覧画面の表示と操作..... | 38 |
| (2) 商品設定グループ詳細画面の表示と操作..... | 41 |
| 3.5 取引設定..... | 43 |
| 3.5.1 取引キー設定..... | 43 |
| (1) 取引キー一覧画面の表示と操作..... | 43 |
| (2) 取引キー詳細画面の表示と操作..... | 44 |
| 3.6 担当者設定..... | 48 |
| 3.6.1 <担当者設定>..... | 48 |
| (1) 担当者一覧画面の表示と操作..... | 48 |
| (2) 担当者詳細画面の表示と操作..... | 50 |
| 3.7 印刷設定..... | 53 |
| 3.7.1 <レシートメッセージ設定>..... | 53 |
| (1) レシートメッセージ画面の表示と操作..... | 53 |
| 3.7.2 <領収書設定>..... | 56 |
| (1) 領収書画面の表示と操作..... | 56 |
| 3.8 運用設定..... | 58 |
| 3.8.1 <運用設定>..... | 58 |
| (1) 運用設定画面の表示と操作..... | 58 |
| 3.9 商品設定のインポート・エクスポート・全データ削除..... | 64 |
| 3.9.1 テキストファイルの形式..... | 65 |
| 3.9.2 商品マスターの形式..... | 65 |
| 3.9.3 商品部門マスターの形式..... | 68 |
| 3.9.4 商品グループマスターの形式..... | 69 |

1.本設定ツールの主な仕様



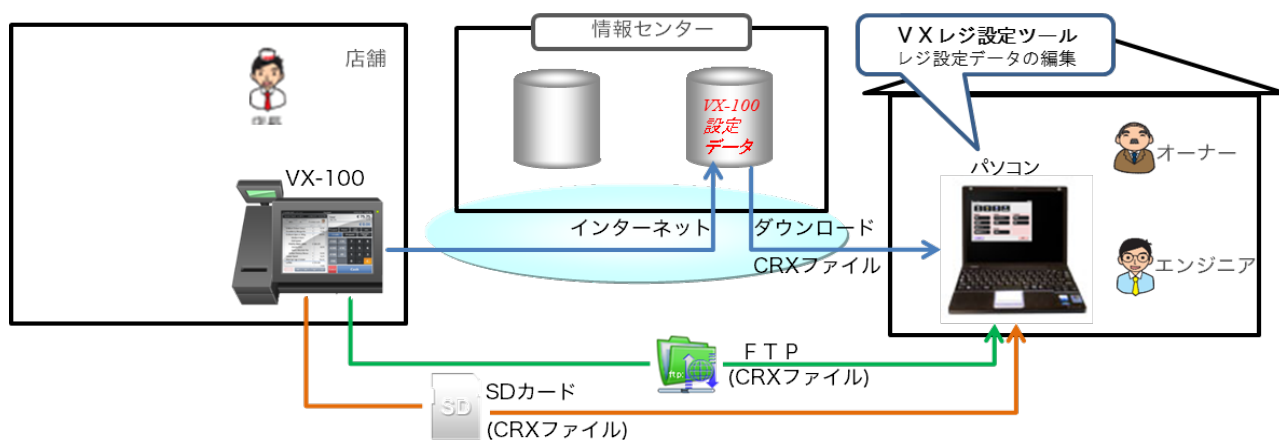
1. 本設定ツールの主な仕様

VXレジ設定ツールは、店舗支援端末 VX シリーズで動作する売上管理システムの設定ファイルを、パーソナルコンピュータシステム上で作成、編集するソフトウェアです。

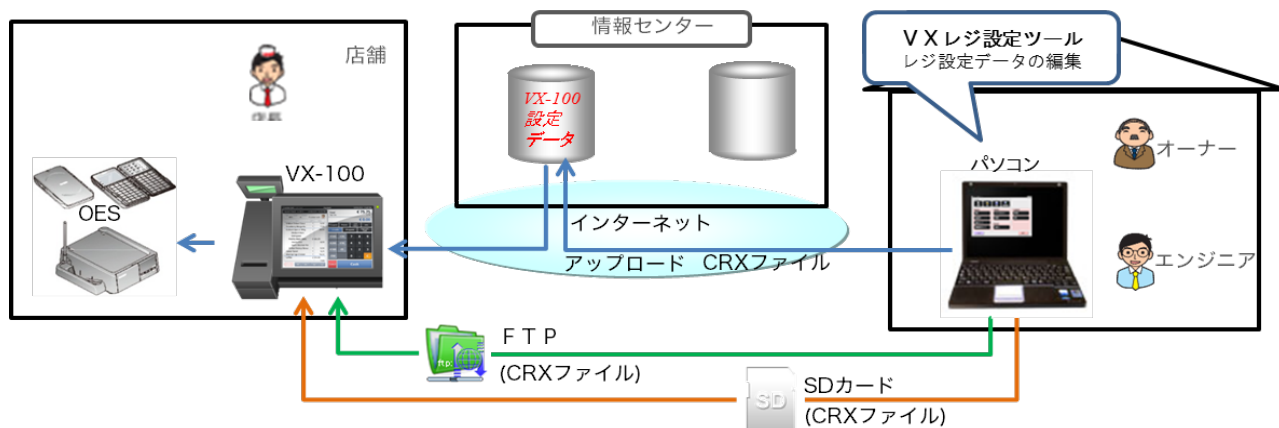
1.1 特長

- VXレジ設定ツールでは、店舗支援端末 VX シリーズの売上管理システムが規定する CRX 形式の設定ファイルを作成、編集することができます。
- CRX 形式のファイルの、店舗支援端末 VX シリーズとパーソナルコンピュータシステム間の転送は、リムーバブルメディア、店舗支援端末 VX シリーズで動作する FTP サーバサービス、CXD ネット社が運営する店舗支援サービスのいずれかで行うことができます。

【設定ファイルのダウンロード/ファイル読み込み例】



【設定ファイルのアップロード/ファイル反映例】



1.2 VX レジ設定ツールの機能概要

VX レジ設定ツールは、設定ファイル进行操作する機能と設定内容を編集する機能を提供します。

【VX レジ設定ツール メニュー】



【ファイル機能】

| 機能 | 概要 |
|--------|--|
| 新規 | 新しい設定ファイルを作成します。 |
| 開く | 既存の設定ファイルを開きます。 |
| 保存 | 設定した内容を現在の設定ファイルに保存します。 |
| 別名保存 | 設定した内容を指定の設定ファイルに保存します。 |
| OES 保存 | 設定ファイルに OES (QF-R10/QF-11CB) の設定ファイルを組み込みます。 |

【設定編集機能】

| 機能 | 概要 |
|-------------|--------------------|
| 商品設定 | 商品の設定を行います。 |
| 商品部門設定 | 商品部門の設定を行います。 |
| 商品グループ設定 | 商品グループの設定を行います。 |
| 商品設定グループ設定 | 商品設定グループの設定を行います。 |
| 取引キー設定 | 取引キーの設定を行います。 |
| 担当者設定 | 担当者の設定を行います。 |
| レシートメッセージ設定 | レシートメッセージの設定を行います。 |
| 領収書設定 | 領収書の設定を行います。 |
| 運用設定 | 運用の設定を行います。 |

1.3 VX レジ設定ツールの環境

VX レジ設定ツールは、Windows オペレーティングシステムが稼動するパーソナルコンピュータシステム上で動作します。

オペレーティングシステム

- (1)Microsoft Windows XP
- (2)Microsoft Windows Vista
- (3)Microsoft Windows 7

- ・ VX レジ設定ツールのマニュアルは、Adobe Acrobat 形式（PDF 形式）で搭載されています。マニュアルを閲覧する場合は、Adobe Acrobat、または、Adobe Reader が必要です。

2. セットアップと環境設定



2. セットアップと環境設定

2.1 動作環境

2.1.1 パソコン側

OS : Microsoft Windows XP/Vista/7

ハードウェア : IBM PC/AT 互換機

- : CPU 使用している OS のシステム要件以上
- : RAM 使用している OS のシステム要件以上
- : ハードディスク空き容量 1G 以上
- : ディスプレイ XGA(1024x768)、High color(16 ビット)以上
- : マウスまたは、それに関するポインティングデバイス
- : SD カードリーダー/ライター
- : SD/SDHC カード推奨 : (2/4/8/16/32)GB Class 4 レベル以上

2.2 VX レジ設定ツールのインストール方法

セットアップソフトを実行してください。

ダイアログに従い、パソコン上で実行するとインストールされます。

2.3 設定ツールの起動方法

本設定ツールを起動するには、[スタート]→[すべてのプログラム]→[CASIO VX レジ設定ツール] →[VX レジ設定ツール Ver1.01]を選択します。

- ・ 設定ファイルを指定して起動した場合は、ファイルが開かれた状態でメインメニューが表示されます。
- ・ 起動時に設定ファイルを指定していない場合は、ファイルを開く画面が表示されます。設定ファイルを選択して[開く]をクリックすると、メニューが表示されます。
- ・ [ヘルプ]を画面に表示するには、Adobe Reader が必要です。
互換性のある形式 : Acrobat 5.0 及びそれ以降)

2.4 設定ファイルの取得と反映方法

店舗支援端末の設定ファイルを取得する方法と店舗支援端末に設定ファイルの内容を反映する方法を説明します。

2.4.1 SD/SDHC カードを使用する場合

(1) 店舗支援端末で SD/SDHC カードに設定ファイルを書き出す（エクスポート）

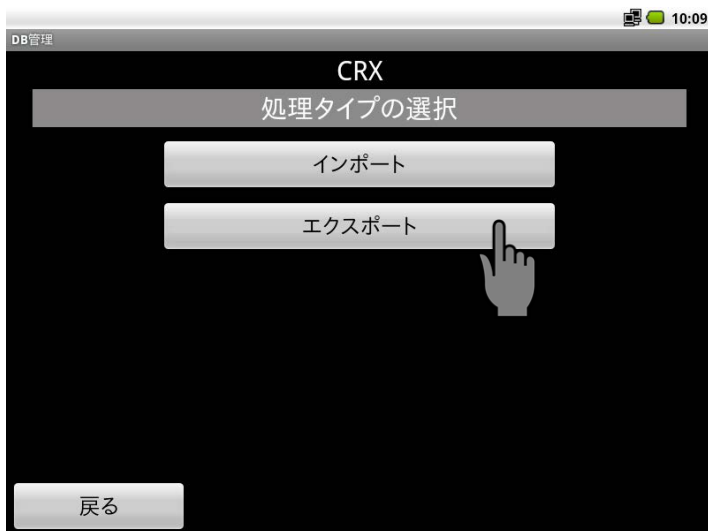
店舗支援端末を起動し、マネージャーかメンテナンスの担当でサインオンし、以下の操作を行います。




トップメニューの[保守]・DB管理をタップします。



<CRX>ボタンをタップします。



〈エクスポート〉ボタンをタップします。
 〈エクスポート〉ボタンをタップする前に
 設定ファイルが格納されているSD/SDHC
 を店舗支援端末にセットしておき
 ます。



設定ファイルは、SDカード内の以下のフォルダーに書込まれます。
 フォルダー：\CASIO\CRX

(2) 店舗支援端末にSD/SDHCカード上の設定ファイルの内容を反映する（インポート）

店舗支援端末を起動し、マネージャーかメンテナンスの担当でサインオンし、以下の操作を行います。



トップメニューの[保守]・DB管理をタップします。





<CRX>ボタンをタップします。



<インポート>ボタンをタップします。
<インポート>ボタンをタップする前に設定ファイルが格納されているSDを店舗支援端末にセットしておきます。



インポートする設定ファイルは、SDカード内の以下のフォルダーへ保管しておきます。
フォルダー：\CASIO\CRX





反映する設定ファイルをタップし、<確定>ボタンをタップします。

2.4.2 店舗支援端末の FTP サーバーサービスを使用する場合

(1) 店舗支援端末の FTP サーバーサービスを準備する

店舗支援端末の FTP サーバーサービスを使用する場合、あらかじめ以下の操作で FTP サーバーサービスを起動し、パーソナルコンピュータからアクセスできるようにします。

店舗支援端末を起動し、Android ランチャメニューを開きます。



FTP サーバーボタンをタップします。

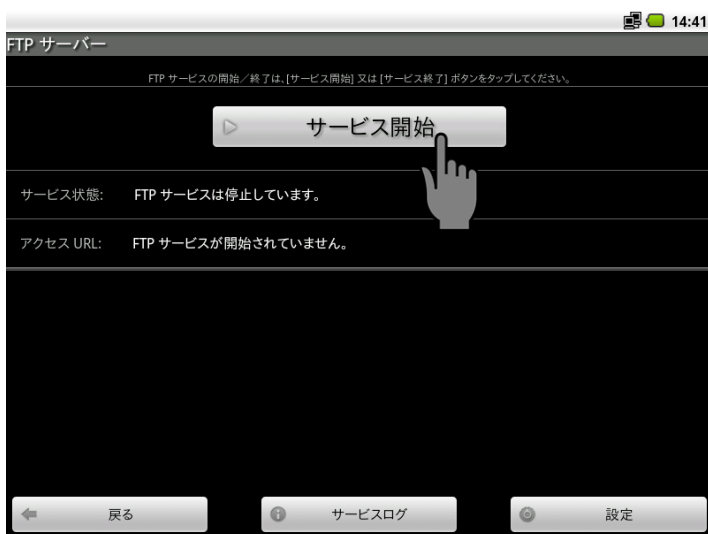




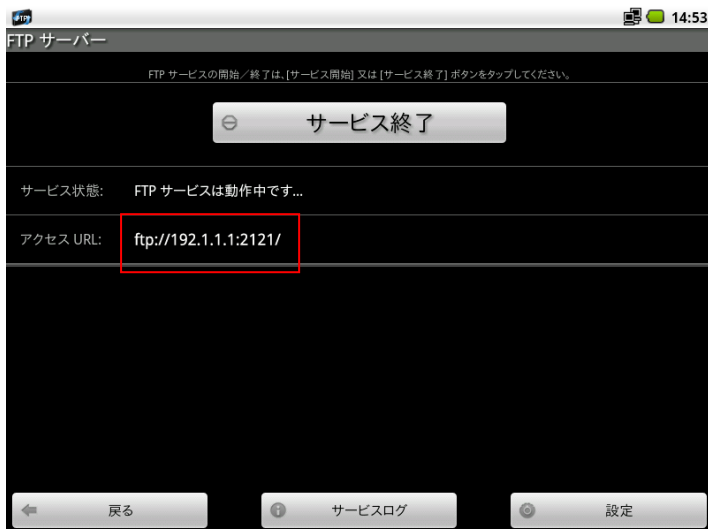
〈設定〉ボタンをタップします。



ユーザ名とパスワードを入力し、〈適用〉ボタンをタップします。





〈サービス開始〉ボタンをタップします。



画面に表示されるアクセス URL を記録します。
<戻る>ボタンで前画面に戻ります。

以上の操作で、店舗支援端末の FTP サーバーサービスが開始され、Windows のエクスプローラーや、FTP のアプリケーションで店舗支援端末の FTP フォルダーにアクセスできるようになります。

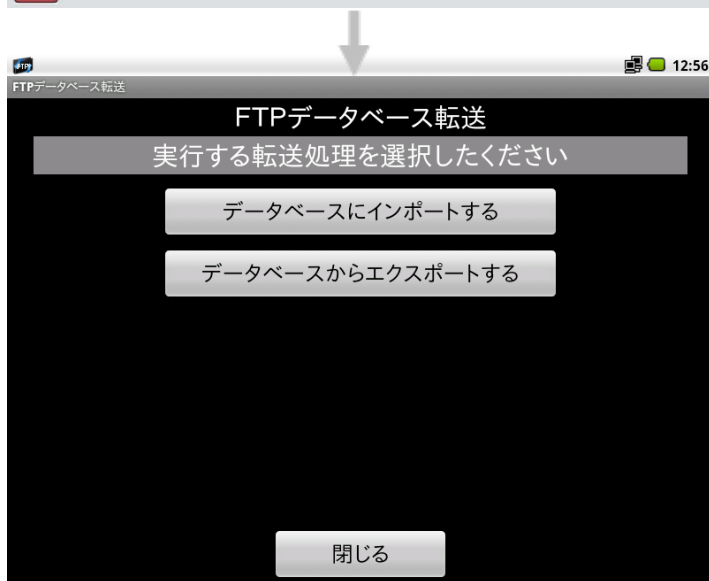
| | |
|---|--|
|  Point | エクスプローラーからの接続例 ftp://192.1.1.1:2121/ その後、ユーザ名とパスワードで接続します。 |
|  注意 | Windows エクスプローラーでアクセスする場合、設定ファイル名に漢字含まれると文字化けする可能性があります。 |

(2) 店舗支援端末で FTP のフォルダーに設定ファイルを書き出す（エクスポート）

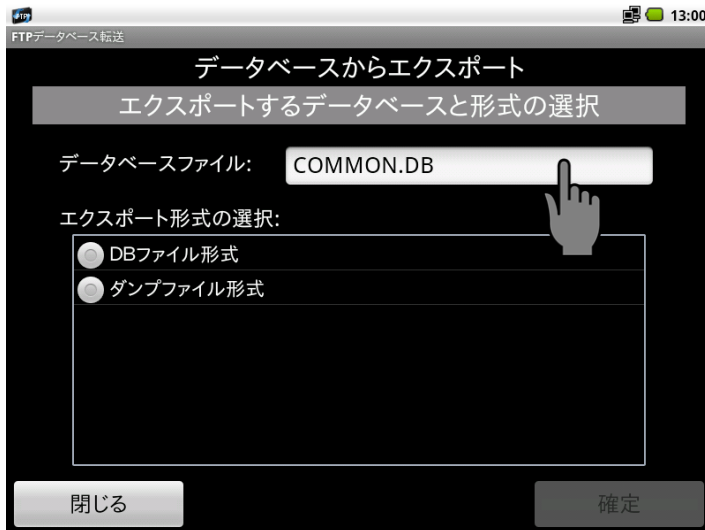
店舗支援端末を起動し、売上管理アプリケーションを立ち上げます。



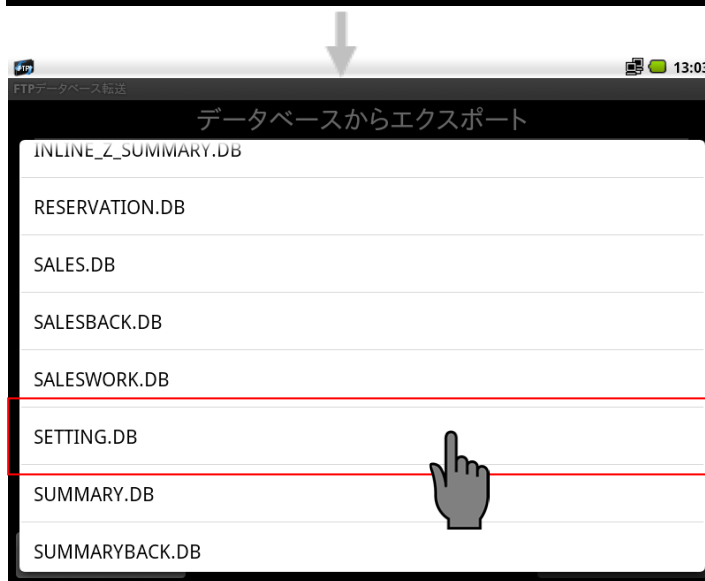
トップメニューの[設定]><FTP データ管理>をタップし起動します。



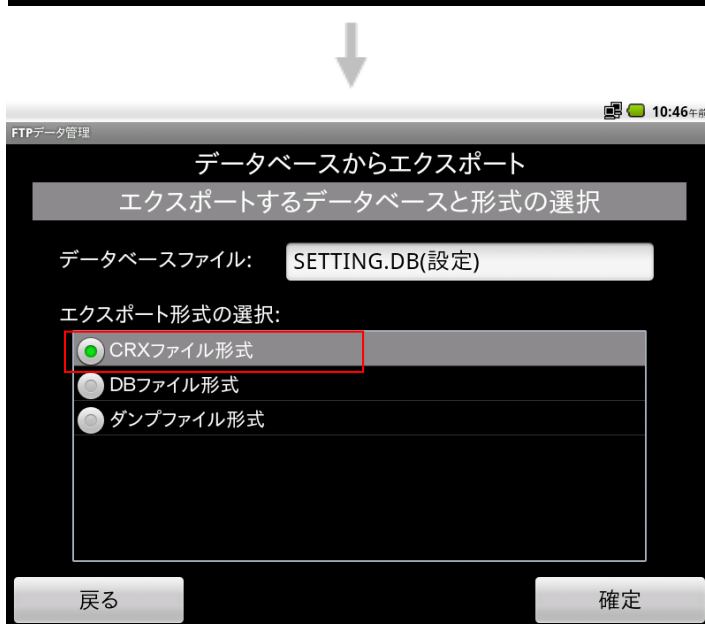
<データベースからエクスポートする>をタップします。



データベースファイル：が SETTING.DB であることを確認します。SETTING.DB 以外の場合はデータベースファイル欄をタップします。



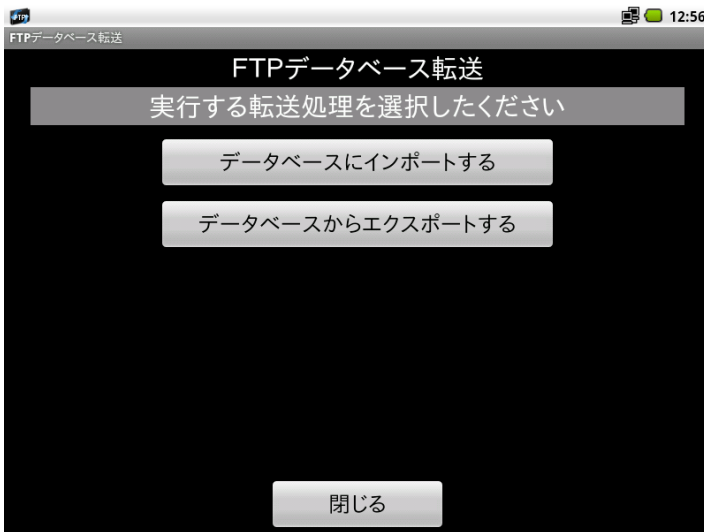
一覧画面から<SETTING.DB>を選択します。



◎CRX ファイル形式を選択します。つづけて<確定>ボタンをタップしエクスポートを実行します。

エクスポートされた設定ファイルは、CASIO/Ftp/Export/SETTING.CRX に保存されます。

- (3) 店舗支援端末に FTP フォルダ－上の設定ファイルの内容を反映する（インポート）
店舗支援端末を起動し、売上管理アプリケーションを立ち上げます。

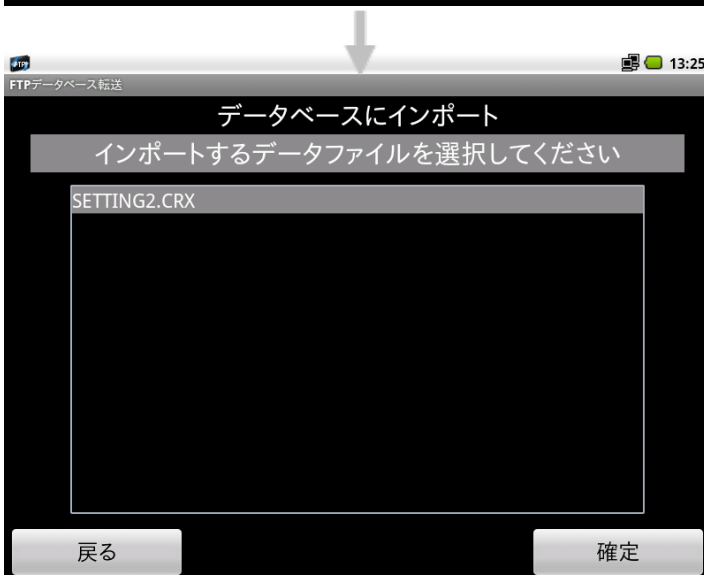


<データベースにインポートする>を
タップします。



店舗支援端末の FTP フォルダ－
：CASIO/Ftp/Import/の下にある設
定ファイルが表示されます。

対象の設定ファイルを選びタップし
ます。



<確定>ボタンをタップし、インポート
を実行します。

2.4.3 CXD ネクスト社が運営する店舗支援サービスを使用する場合

CXD ネクスト社が運営する店舗支援サービスを使用する場合は、WEB ブラウザーでサービスにアクセスし、設定ファイルのダウンロード、アップロードを行ってください。

3.本設定ツールの機能



3. 本設定ツールの機能

ここではVXレジ設定ツールの全般機能について説明しています。

3.1 メニュー

VX レジ設定ツールを起動すると、設定ファイルの入力を受け付けるダイアログボックスを表示した後にファイル機能、設定編集機能を呼び出すメニュー画面が表示されます。



以下は、メニューについて機能を示します。

<新規>

新しい設定ファイルを作成します。

<開く>

既存の設定ファイルを開きます。設定ファイルを開くと、タイトルバーの左端に、開いた設定ファイルのファイル名が表示されます。

<保存>

設定した内容を現在の設定ファイルを CRX データ形式に保存します。

<別名保存>

設定した内容を指定の設定ファイルを CRX データ形式に保存します。

<OES 保存>

OES の設定ファイルを組み込んで CRX データ形式に保存します。

<商品設定>

商品の設定を行います。

<商品部門設定>

商品部門の設定を行います。

<商品グループ設定>

商品グループの設定を行います。

<商品設定グループ設定>

商品グループの設定を行います。

<取引キー設定>

取引キーの設定を行います。

<担当者設定>

担当者の設定を行います。

<レシートメッセージ設定>

レシートメッセージの設定を行います。

<領収書設定>

領収書の設定を行います。

<運用設定>

運用の設定を行います。

<ヘルプ>

マニュアルを表示します。

<終了>

VX レジ設定ツールを終了します。

設定ファイルを開いている場合、保存を確認するダイアログボックスが表示されます。

3.2 ファイルの操作

ファイルの操作は、以下の機能で構成します。

| | |
|----------|---|
| <新規> | VX レジ設定ツールの新しい設定ファイル（CRX 形式）を作成します。 |
| <開く> | 以前に本設定ツールで保存した設定ファイル(CRX 形式)または、店舗支援端末で作成した設定ファイル(CRX 形式)を開きます。 |
| <保存> | 変更を行った設定ファイルを、ファイル名を変更することなく上書き保存します。 |
| <別名保存> | 設定ファイルに名前を付けてパソコン内に保存します。 |
| <OES 保存> | OES の設定ファイルを組み込んでパソコン内に保存します。 |



店舗支援端末の設定内容とパソコン内部の設定ファイルとの矛盾を回避するため、パソコンで店舗支援端末(VX)の設定をする場合、最初に店舗支援端末から設定ファイルを読み込み、それを編集することをお勧めします。設定ファイルの取り込みは、CRXファイル形式にしてから取り込みます。



ファイルパスの注意

本設定ツールは、最大 255 バイトまでのファイルパスを処理することができます。255 バイトを超えるファイルパスが入力された場合は、動作を保証しません。

3.2.1 <新規>

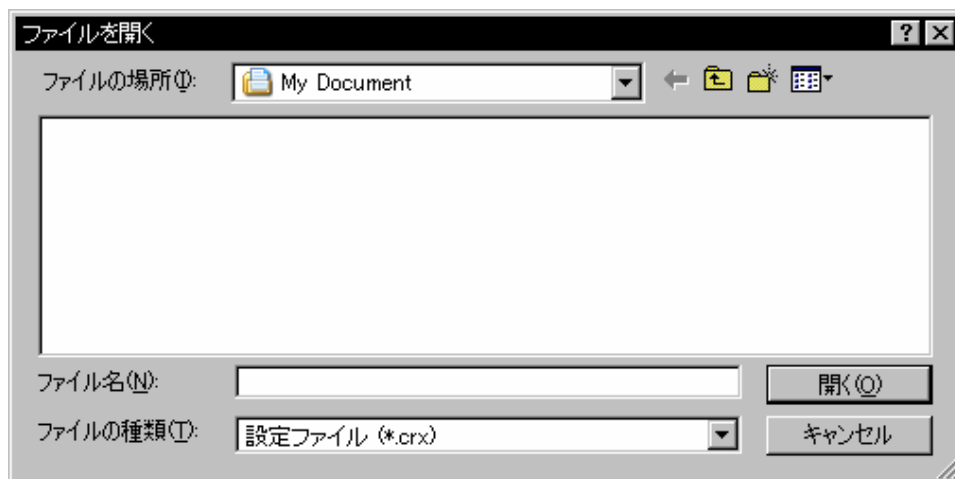
<新規>の機能は、メニュー画面の<新規>ボタンで呼び出します。

メニュー画面で<新規>を実行すると、デフォルト設定ファイルが自動的に開き、メニュー画面のタイトルバーに表示されます。

3.2.2 <開く>

<開く>の機能は、メニュー画面の<開く>ボタンで呼び出します。

メニュー画面で<開く>を実行すると、開く設定ファイルのファイルパスの入力を受け付けるダイアログボックスが表示されます。ダイアログボックスで、開く設定ファイルのファイルパスを入力し、<開く>ボタンを押すと、入力されたファイルパスを開きます。<キャンセル>ボタンを押すと、処理が中止されます。



設定ファイルを開くと、メニュー画面のタイトルバーに、ファイル名が表示されます。

3.2.3 <保存>

<保存>の機能は、メニュー画面の<保存>ボタンで呼び出します。

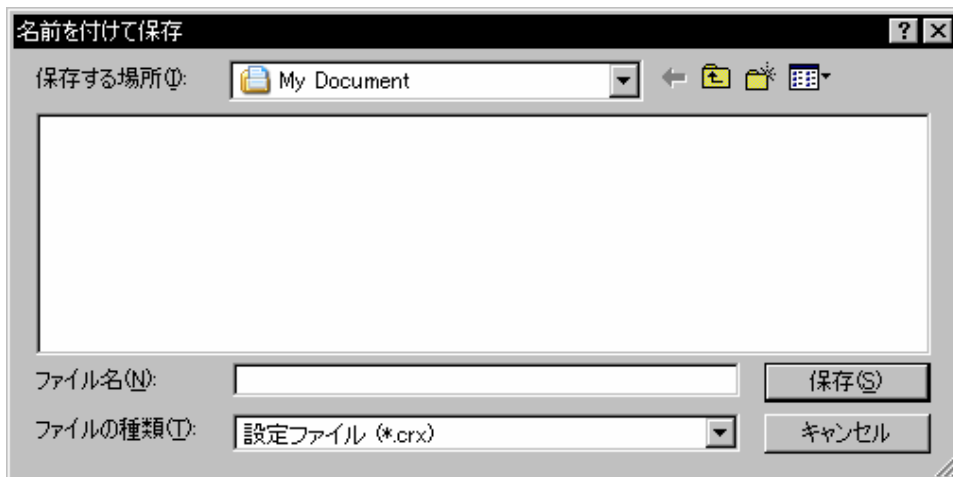
メニュー画面で<保存>を実行すると、現在開いている設定ファイルに、作業中の設定内容が保存されます。

新規で作成された設定ファイルに名前が付けられていない場合は<別名保存>の動作となります。

3.2.4 <別名保存>

<別名保存>の機能は、メニュー画面の<別名保存>ボタンで呼び出します。

メニュー画面で<別名保存>を実行すると、保存する設定ファイルのファイルパスの入力を受け付けるダイアログボックスが表示されます。ダイアログボックスで、保存する設定ファイルのファイルパスを入力し、<保存>ボタンを押すと、入力されたファイルパスの設定ファイルに、作業中の設定内容が保存されます。<キャンセル>ボタンを押すと、処理が中止されます。



設定内容の保存を終了した後、保存した設定ファイルが自動的に開きます。

3.2.5 <OES 保存>

<OES 保存>の機能は、メニュー画面の<OES 保存>ボタンで呼び出します。

メニュー画面で<OES 保存>を実行すると、OES の設定ファイルを保存したフォルダーのフォルダパスの入力を受け付けるダイアログボックスが表示されます。ダイアログボックスでフォルダパスを入力し、<OK>ボタンを押すと、現在の設定ファイルに作業中の設定内容が保存され、指定した OES の設定ファイルが組み込まれます。<キャンセル>ボタンを押すと、処理が中止されます。



ダイアログボックスのフォルダー名の入力領域の右側のボタンを押すと、フォルダーを選択するダイアログボックスが表示されます。



O E S 保存は、本設定ツールで編集した店舗支援端末の設定ファイルとは別に O E S (QF-R10/QF-11CB) 設定ツールの設定ファイルも一緒に組み込んで C R X 形式で保存します。

ここで実行した設定ファイルを店舗支援端末へ反映する場合は、店舗支援端末の F T P 転送機能や直接 S D カードで行います。

C X D ネスクト社のご契約者は、ホームページよりアップロード機能が使用できます。

O E S (QF-R10/QF-11CB) へは、店舗支援端末より反映します。

3.3 設定編集機能

設定編集機能は、以下の機能で構成します。

| 分類 | 機能名 | 機能概要 |
|-------|---------------|---|
| 商品設定 | <商品設定> | 商品を設定します。 商品の名称や単価などを設定することができます。 |
| | <商品部門設定> | 商品部門を設定します。 商品部門の名称や所属する商品グループなどを設定することができます。 |
| | <商品グループ設定> | 商品グループを設定します。 商品グループの名称などを設定することができます。 |
| | <商品設定グループ設定> | 商品の設定(パラメータ)機能条件を設定します。 |
| 取引設定 | <取引キー設定> | 取引キーを設定します。 取引キーの機能やの名称を設定することができます。 |
| 担当者設定 | <担当者設定> | 担当者を設定します。 担当者の名称や所属するグループなどを設定することができます。 |
| 印刷設定 | <レシートメッセージ設定> | レシートメッセージを設定します。 レシートの上部、下部に印字するメッセージを設定することができます。 |
| | <領収書設定> | 領収書を設定します。 領収書のタイトル、メッセージを設定することができます。 |
| 運用設定 | <運用設定> | 運用設定を設定します。 丸め指定や表示指定など売上管理システムの運用に関する設定を行います。 |

3.4 商品設定

3.4.1 <商品設定>

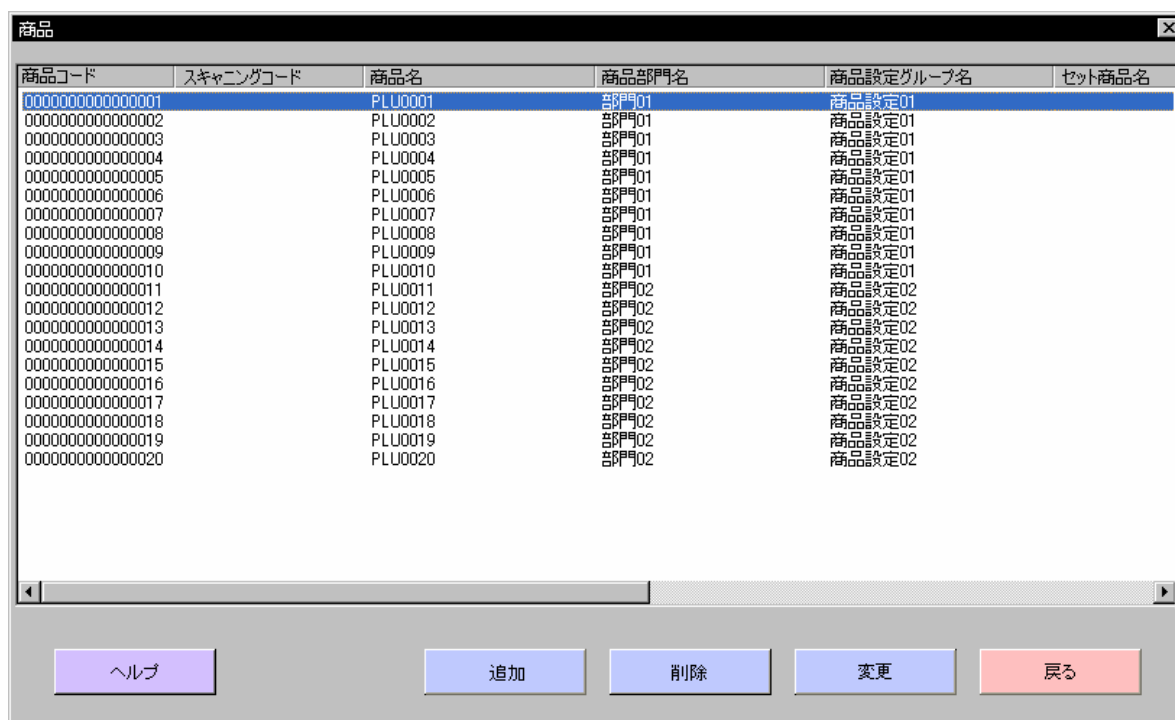
商品設定は、売上管理システムの売上登録を操作するうえで、事前に商品情報を定義しておくことができる設定情報です。

以下は、商品設定について機能を示します。

- 商品設定は、商品一覧画面、商品詳細画面の2つの画面で行います。商品一覧画面は、登録されている全ての商品の一覧を表示し、商品の追加、削除、変更を受け付ける画面です。商品詳細画面は、個々の商品の設定を表示し、設定の変更を受け付ける画面です。
- 商品の設定を実行すると、はじめに商品一覧画面が表示されます。商品一覧画面で商品を選択し、変更を実行すると、選択した商品の設定を行う商品詳細画面が表示されます。
- 商品一覧画面、商品詳細画面で設定した内容は、商品マスター（CIA001）に登録されます。

(1) 商品一覧画面の表示と操作

- 商品一覧画面では、登録されている全ての商品の一覧が表形式で表示されます。



| 商品コード | スキャニングコード | 商品名 | 商品部門名 | 商品設定グループ名 | セット商品名 |
|------------------|-----------|---------|-------|-----------|--------|
| 0000000000000001 | | PLU0001 | 部門01 | 商品設定01 | |
| 0000000000000002 | | PLU0002 | 部門01 | 商品設定01 | |
| 0000000000000003 | | PLU0003 | 部門01 | 商品設定01 | |
| 0000000000000004 | | PLU0004 | 部門01 | 商品設定01 | |
| 0000000000000005 | | PLU0005 | 部門01 | 商品設定01 | |
| 0000000000000006 | | PLU0006 | 部門01 | 商品設定01 | |
| 0000000000000007 | | PLU0007 | 部門01 | 商品設定01 | |
| 0000000000000008 | | PLU0008 | 部門01 | 商品設定01 | |
| 0000000000000009 | | PLU0009 | 部門01 | 商品設定01 | |
| 0000000000000010 | | PLU0010 | 部門01 | 商品設定01 | |
| 0000000000000011 | | PLU0011 | 部門02 | 商品設定02 | |
| 0000000000000012 | | PLU0012 | 部門02 | 商品設定02 | |
| 0000000000000013 | | PLU0013 | 部門02 | 商品設定02 | |
| 0000000000000014 | | PLU0014 | 部門02 | 商品設定02 | |
| 0000000000000015 | | PLU0015 | 部門02 | 商品設定02 | |
| 0000000000000016 | | PLU0016 | 部門02 | 商品設定02 | |
| 0000000000000017 | | PLU0017 | 部門02 | 商品設定02 | |
| 0000000000000018 | | PLU0018 | 部門02 | 商品設定02 | |
| 0000000000000019 | | PLU0019 | 部門02 | 商品設定02 | |
| 0000000000000020 | | PLU0020 | 部門02 | 商品設定02 | |

- 商品一覧画面の各行には、個々の商品が商品コードの並び順（昇順）に従って表示されます。行の並び順は、列のタイトル部分をクリックすることにより変更することができます。列のタイトル部分をクリックすると、クリックした列のデータの並び順（昇順）に従って表示されます。再度同じ列のタイトル部分をクリックすると、並び順が反転します。
- 商品一覧画面の各列には、個々の商品の設定を表す以下の項目が表示されます。

<商品コード>

商品の商品コードが表示されます。

<スキャニングコード>

商品のスキャニングコードが表示されます。

<商品名>

商品の名称が表示されます。

<商品部門名>

商品が所属する商品部門の名称が表示されます。

<商品設定グループ名>

商品が所属する商品設定グループの名称が表示されます。

<セット商品名>

商品の構成を表すセット商品の名称が表示されます。（商品がセット商品の場合のみ）

<単価>

商品の単価が表示されます。

<税 1>, <税 2>

商品に適用する税の名称が表示されます。

- 商品一覧画面では、いずれか1つの行が選択状態となり、反転表示となります。商品一覧画面を開いた直後は、先頭の行が選択状態となります。選択状態を変更する場合は、<↑>・<↓>キーで上下に移動するか、移動先の行をマウスでクリックします。
- 商品一覧画面には、<ヘルプ>・<追加>・<削除>・<変更>・<戻る>の5つのボタンがあります。それぞれのボタンの機能は、以下のとおりです。

<ヘルプ>

マニュアルを表示します。

<追加>

商品を追加します。

<追加>ボタンを押すと、商品の追加を受け付ける追加画面が表示されます。追加画面には、自動発行された商品コードが表示されます。商品コードを確認、もしくは変更し、<OK>ボタンを押すと、表示されている商品コードをもつ新しい商品が追加され、その商品の設定の変更を受け付ける商品詳細画面が表示されます。

追加画面で<キャンセル>ボタンを押すと、商品の追加が中止されます。

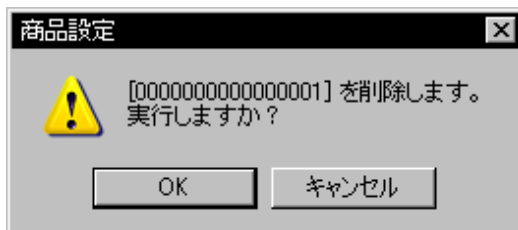


商品コードの自動発行では、既に登録されている商品コードを昇順に並べた最後のコードに 1 を加算したコードが発行されます。(例：商品コードを昇順に並べた最後のコードが"00000000000000020"の場合、1 を加算した"00000000000000021"が発行されます)

<削除>

選択されている商品を削除します。

<削除>ボタンを押すと、商品の削除を確認する削除画面が表示されます。削除画面で、<OK>ボタンを押すと、商品の削除が実行されます。削除画面で<キャンセル>ボタンを押すと、商品の削除が中止されます。



<変更>

商品を変更します。

<変更>ボタンを押すと、商品の変更を受け付ける商品詳細画面が表示されます。商品詳細画面で、商品の設定を行い<確定>ボタンを押すと、商品の変更が実行されます。商品詳細画面で<キャンセル>ボタンを押すと、商品の変更が中止されます。

<戻る>

商品一覧画面の表示を終了し、呼び出し元の画面に戻ります。

(2) 商品詳細画面の表示と操作

- 商品詳細画面では、商品の設定がタブページ形式で表示されます。

- 商品詳細画面には、設定する商品の商品コードに続いて、以下の入力領域が表示されます。

<スキャンニングコード>

商品のスキャンニングコードを設定します。

スキャンニングコードには、使用するスキャンニングコードの仕様に準じる 16 桁以内の文字列を設定することができます。スキャンニングを使用しない場合は、空にします。

<商品名>

商品の名称を設定します。

商品名には、24 桁以内の文字列を設定することができます。

<商品部門名>

商品が所属する商品部門の名称を設定します。

商品部門名には、登録されている商品部門の名称のいずれか 1 つを設定することができます。入力領域右端のボタンを押すと、登録されている商品部門の名称の一覧が表示されます。表示された商品部門の名称の中からいずれか 1 つを選択することができます。

商品部門名は、必ず設定する必要があります。空にすることはできません。

<商品設定グループ名>

商品が所属する商品設定グループの名称を設定します。

商品設定グループ名には、登録されている商品設定グループの名称のいずれか1つを設定することができます。入力領域右端のボタンを押すと、登録されている商品設定グループの名称の一覧が表示されます。表示された商品設定グループの名称の中からいずれか1つを選択することができます。商品設定グループ名は、必ず設定する必要があります。空にすることはできません。

<セット商品名>

商品の構成を表すセット商品の名称を設定します。

セット商品名には、登録されているセット商品の名称の何れか1つを設定することができます。入力領域右端のボタンを押すと、登録されている商品設定グループの名称の一覧が表示されます。表示された商品設定グループの名称の中からいずれか1つを選択することができます。商品がセット商品以外の場合は、入力領域を空にします（一覧で空を選択します）。

<単価>

商品の単価を設定します。

単価には、13桁以内の整数値を設定することができます。

<税 1>、<税 2>

商品に適用する税の名称を設定します。

税には、登録されている税の名称の何れか1つを設定することができます。入力領域右端のボタンを押すと、登録されている税の名称の一覧が表示されます。表示された税の名称の中からいずれか1つを選択することができます。税1は必ず設定する必要があります。空にすることはできません。税2を適用しない場合は、入力領域を空にします。（一覧で空を選択します）

- 商品詳細画面には、<ヘルプ>・<確定>・<キャンセル>の3つのボタンがあります。それぞれのボタンの機能は、以下のとおりです。

<ヘルプ>

マニュアルを表示します。

<確定>

設定内容を確定し、呼び出し元の画面に戻ります。

設定内容の確定時にエラーが発生した場合は、エラーが発生したことを表すエラー画面が表示されます。エラー画面で<OK>ボタンを押すと、確定が中止されます。

<キャンセル>

設定内容を破棄し、呼び出し元の画面に戻ります。

3.4.2 <商品部門設定>

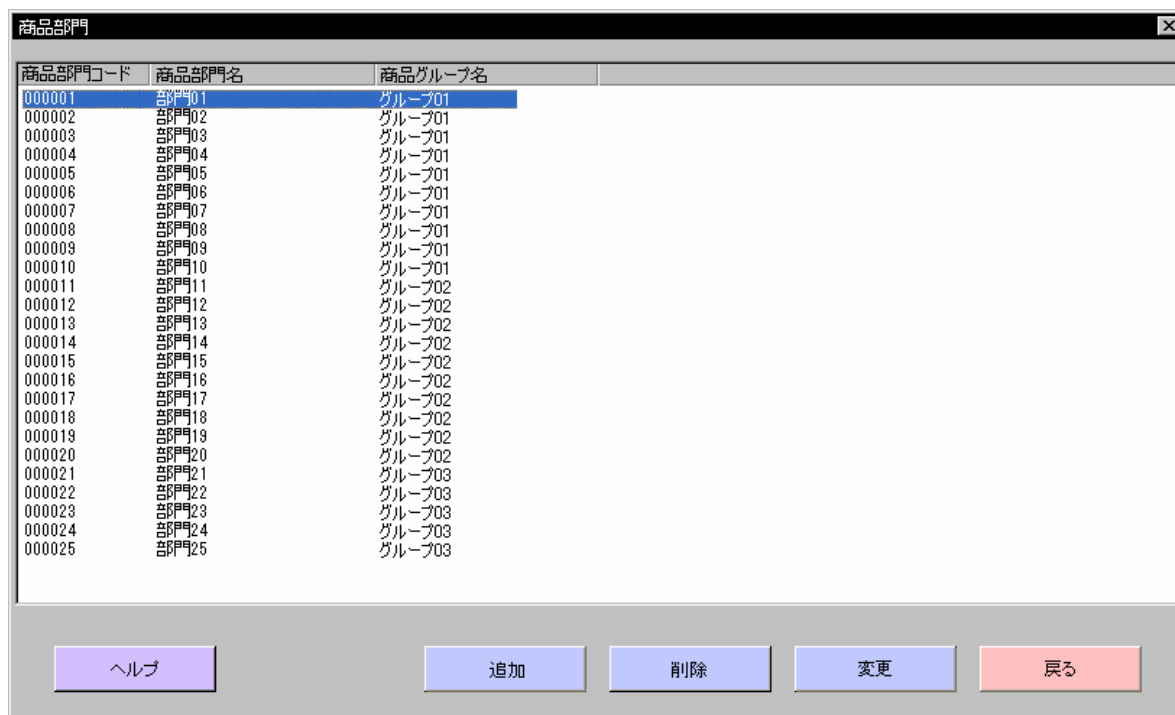
商品部門設定は、商品部門名や商品グループ名の設定や編集を行うことができます。

以下は、商品部門の設定について機能を示します。

- 商品部門設定は、商品部門一覧画面、商品部門詳細画面の2つの画面で行います。商品部門一覧画面は、登録されている全ての商品部門の一覧を表示し、商品部門の追加、削除、変更を受け付ける画面です。商品部門詳細画面は、個々の商品部門の設定を表示し、設定の変更を受け付ける画面です。
- 商品部門の設定を実行すると、はじめに商品部門一覧画面が表示されます。商品部門一覧画面で商品部門を選択し、変更を実行すると、選択した商品部門の設定を行う商品部門詳細画面が表示されます。
- 商品部門一覧画面、商品部門詳細画面で設定した内容は、商品部門マスター（CIA002）に登録されます。

(1) 商品部門一覧画面の表示と操作

- 商品部門一覧画面では、登録されている全ての商品部門の一覧が表形式で表示されます。



| 商品部門コード | 商品部門名 | 商品グループ名 |
|---------|-------|---------|
| 000001 | 部門01 | グループ01 |
| 000002 | 部門02 | グループ01 |
| 000003 | 部門03 | グループ01 |
| 000004 | 部門04 | グループ01 |
| 000005 | 部門05 | グループ01 |
| 000006 | 部門06 | グループ01 |
| 000007 | 部門07 | グループ01 |
| 000008 | 部門08 | グループ01 |
| 000009 | 部門09 | グループ01 |
| 000010 | 部門10 | グループ01 |
| 000011 | 部門11 | グループ02 |
| 000012 | 部門12 | グループ02 |
| 000013 | 部門13 | グループ02 |
| 000014 | 部門14 | グループ02 |
| 000015 | 部門15 | グループ02 |
| 000016 | 部門16 | グループ02 |
| 000017 | 部門17 | グループ02 |
| 000018 | 部門18 | グループ02 |
| 000019 | 部門19 | グループ02 |
| 000020 | 部門20 | グループ02 |
| 000021 | 部門21 | グループ03 |
| 000022 | 部門22 | グループ03 |
| 000023 | 部門23 | グループ03 |
| 000024 | 部門24 | グループ03 |
| 000025 | 部門25 | グループ03 |

- 商品部門一覧画面の各行には、個々の商品部門が商品部門コードの並び順（昇順）に従って表示されます。行の並び順は、列のタイトル部分をクリックすることにより変更するこ

とができます。列のタイトル部分をクリックすると、クリックした列のデータの並び順（昇順）に従って表示されます。再度同じ列のタイトル部分をクリックすると、並び順が反転します。

- 商品部門一覧画面の各列には、個々の商品部門の設定を表す以下の項目が表示されます。

<商品部門コード>

商品部門の商品部門コードが表示されます。

<商品部門名>

商品部門の名称が表示されます。

<商品グループ名>

商品部門が所属する商品グループの名称が表示されます。

- 商品部門一覧画面では、いずれか1つの行が選択状態となり、反転表示となります。商品部門一覧画面を開いた直後は、先頭の行が選択状態となります。選択状態を変更する場合は、<↑>・<↓>キーで上下に移動するか、移動先の行をマウスでクリックします。
- 商品部門一覧画面には、<ヘルプ>・<追加>・<削除>・<変更>・<戻る>の5つのボタンがあります。

それぞれのボタンの機能は、以下のとおりです。

<ヘルプ>

マニュアルを表示します。

<追加>

商品部門を追加します。

<追加>ボタンを押すと、商品部門の追加を受け付ける追加画面が表示されます。追加画面には、自動発行された商品部門コードが表示されます。商品部門コードを確認、もしくは変更し、<OK>ボタンを押すと、表示されている商品部門コードをもつ新しい商品部門が追加され、その商品部門の設定の変更を受け付ける商品部門詳細画面が表示されます。

追加画面で<キャンセル>ボタンを押すと、商品部門の追加が中止されます。

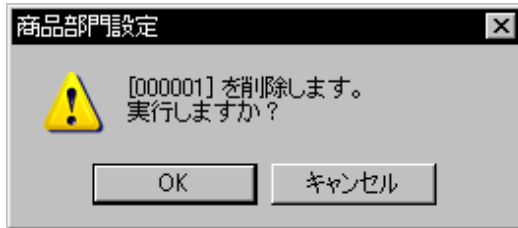


商品部門コードの自動発行では、既に登録されている商品部門コードを昇順に並べた最後のコードに1を加算したコードが発行されます。(例：商品部門コードを昇順に並べた最後のコードが"000020"の場合、1を加算した"000021"が発行されます)

<削除>

選択されている商品部門を削除します。

<削除>ボタンを押すと、商品部門の削除を確認する削除画面が表示されます。削除画面で、<OK>ボタンを押すと、商品部門の削除が実行されます。削除画面で<キャンセル>ボタンを押すと、商品部門の削除が中止されます。



<変更>

商品部門の設定を変更します。

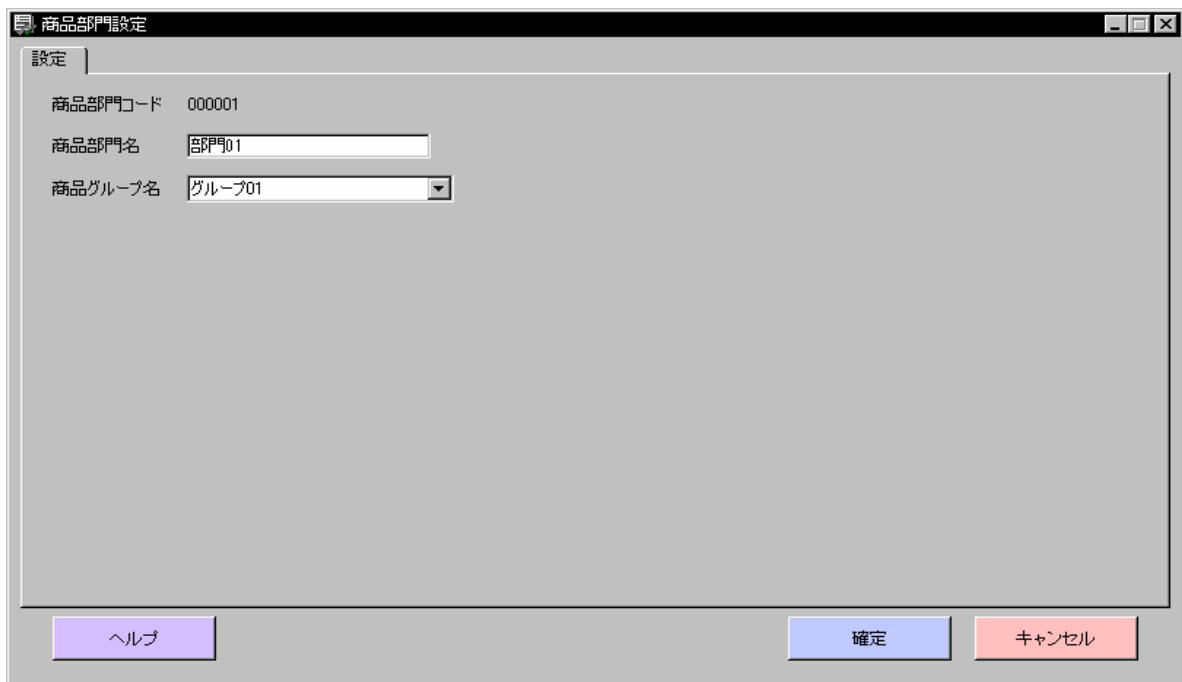
<変更>ボタンを押すと、商品部門の設定の変更を受け付ける商品部門詳細画面が表示されます。商品部門詳細画面で、商品部門の設定を変更し、<確定>ボタンを押すと、商品部門の設定が変更されます。商品部門詳細画面で<キャンセル>ボタンを押すと、商品部門の設定の変更が中止されます。

<戻る>

商品部門一覧画面の表示を終了し、呼び出し元の画面に戻ります。

(2) 商品部門詳細画面の表示と操作

- 商品部門詳細画面では、商品部門の設定がタブページ形式で表示されます。



- ・商品部門詳細画面には、設定する商品部門の商品部門コードに続いて、以下の入力領域が表示されます。

<商品部門名>

商品部門の名称を設定します。

商品部門名には、24 桁以内の文字列を設定することができます。

<商品グループ名>

商品部門が所属する商品グループの名称を設定します。

商品グループ名には、登録されている商品グループの名称のいずれか1つを設定することができます。入力領域右端のボタンを押すと、登録されている商品グループの名称の一覧が表示されます。表示された商品グループの名称の中からいずれか1つを選択することができます。商品グループ名は、必ず設定する必要があります。空にすることはできません。

- ・商品部門詳細画面には、<ヘルプ>・<確定>・<キャンセル>の3つのボタンがあります。それぞれのボタンの機能は、以下のとおりです。

<ヘルプ>

マニュアルを表示します。

<確定>

設定内容を確定し、呼び出し元の画面に戻ります。

設定内容の確定時にエラーが発生した場合は、エラーが発生したことを表すエラー画面が表示されます。エラー画面で<OK>ボタンを押すと、確定が中止されます。

<キャンセル>

設定内容を破棄し、呼び出し元の画面に戻ります。

3.4.3 <商品グループ設定>

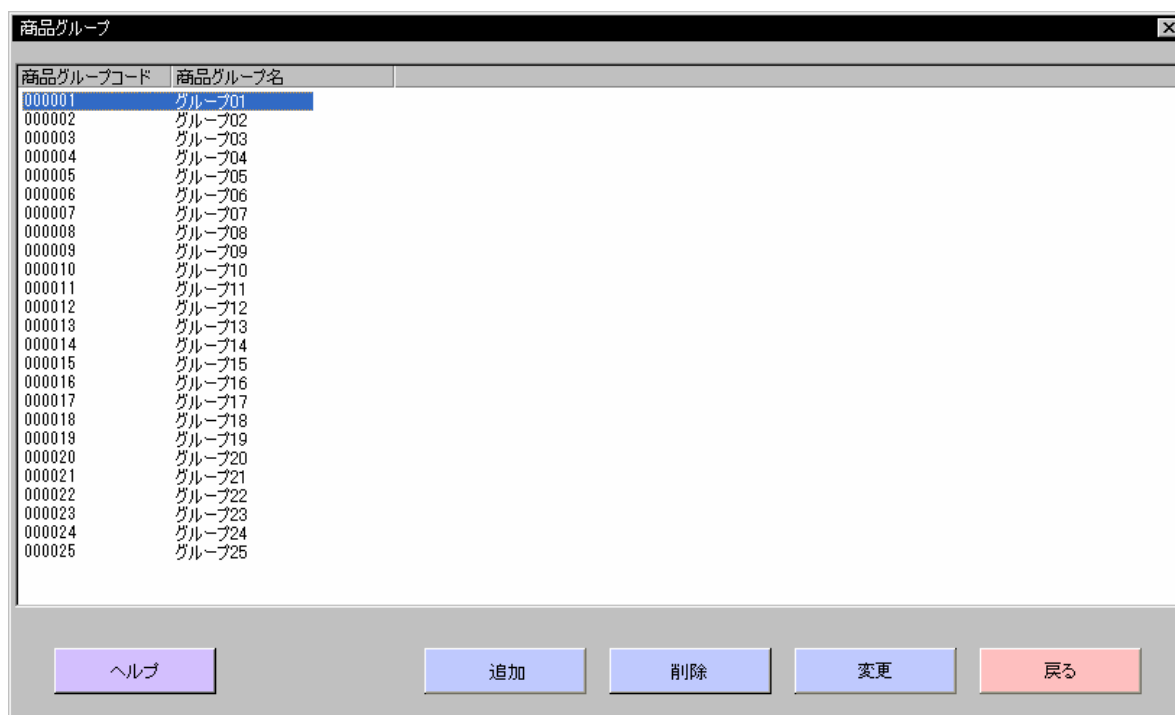
商品グループは、商品部門の括りを管理したり、点検・精算時の集計グループとして管理することができます。

以下は、商品グループの設定について機能を示します。

- ・ 商品グループ設定は、商品グループ一覧画面、商品グループ詳細画面の2つの画面で行います。商品グループ一覧画面は、登録されている全ての商品グループの一覧を表示し、商品グループの追加、削除、変更を受け付ける画面です。商品グループ詳細画面は、個々の商品グループの設定を表示し、設定の変更を受け付ける画面です。
- ・ 商品グループの設定を実行すると、はじめに商品グループ一覧画面が表示されます。商品グループ一覧画面で商品グループを選択し、変更を実行すると、選択した商品グループの設定を行う商品グループ詳細画面が表示されます。
- ・ 商品グループ一覧画面、商品グループ詳細画面で設定した内容は、商品グループマスター（CIA003）に登録されます。

(1) 商品グループ一覧画面の表示と操作

- ・ 商品グループ一覧画面では、登録されている全ての商品グループの一覧が表形式で表示されます。



| 商品グループコード | 商品グループ名 |
|-----------|---------|
| 000001 | グループ01 |
| 000002 | グループ02 |
| 000003 | グループ03 |
| 000004 | グループ04 |
| 000005 | グループ05 |
| 000006 | グループ06 |
| 000007 | グループ07 |
| 000008 | グループ08 |
| 000009 | グループ09 |
| 000010 | グループ10 |
| 000011 | グループ11 |
| 000012 | グループ12 |
| 000013 | グループ13 |
| 000014 | グループ14 |
| 000015 | グループ15 |
| 000016 | グループ16 |
| 000017 | グループ17 |
| 000018 | グループ18 |
| 000019 | グループ19 |
| 000020 | グループ20 |
| 000021 | グループ21 |
| 000022 | グループ22 |
| 000023 | グループ23 |
| 000024 | グループ24 |
| 000025 | グループ25 |

- ・商品設定グループ一覧画面の各行には、個々の商品設定グループが商品設定グループコードの並び順（昇順）に従って表示されます。行の並び順は、列のタイトル部分をクリックすることにより変更することができます。列のタイトル部分をクリックすると、クリックした列のデータの並び順（昇順）に従って表示されます。再度同じ列のタイトル部分をクリックすると、並び順が反転します。
- ・商品設定グループ一覧画面の各列には、個々の商品設定グループの設定を表す以下の項目が表示されます。

<商品グループコード>

商品部門の商品グループコードが表示されます。

<商品グループ名>

商品グループの名称が表示されます。

- ・商品グループ一覧画面では、いずれか1つの行が選択状態となり、反転表示となります。商品グループ一覧画面を開いた直後は、先頭の行が選択状態となります。選択状態を変更する場合は、<↑>・<↓>キーで上下に移動するか、移動先の行をマウスでクリックします。
- ・商品グループ一覧画面には、<ヘルプ>・<追加>・<削除>・<変更>・<戻る>の5つのボタンがあります。それぞれのボタンの機能は、以下のとおりです。

<ヘルプ>

マニュアルを表示します。

<追加>

商品グループを追加します。

<追加>ボタンを押すと、商品グループの追加を受け付ける追加画面が表示されます。追加画面には、自動発行された商品グループコードが表示されます。商品グループコードを確認、もしくは変更し、<OK>ボタンを押すと、表示されている商品グループコードをもつ新しい商品グループが追加され、その商品グループの設定の変更を受け付ける商品グループ詳細画面が表示されます。

追加画面で<キャンセル>ボタンを押すと、商品グループの追加が中止されます。



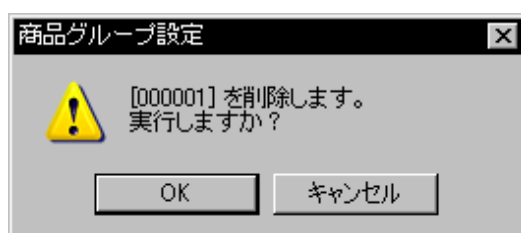
商品グループコードの自動発行では、既に登録されている商品グループコードを昇順に

並べた最後のコードに 1 を加算したコードが発行されます。(例：商品グループコードを昇順に並べた最後のコードが"000020"の場合、1 を加算した"000021"が発行されます)

<削除>

選択されている商品グループを削除します。

<削除>ボタンを押すと、商品グループの削除を確認する削除画面が表示されます。削除画面で、<OK>ボタンを押すと、商品グループの削除が実行されます。削除画面で<キャンセル>ボタンを押すと、商品グループの削除が中止されます。



<変更>

商品グループの設定を変更します。

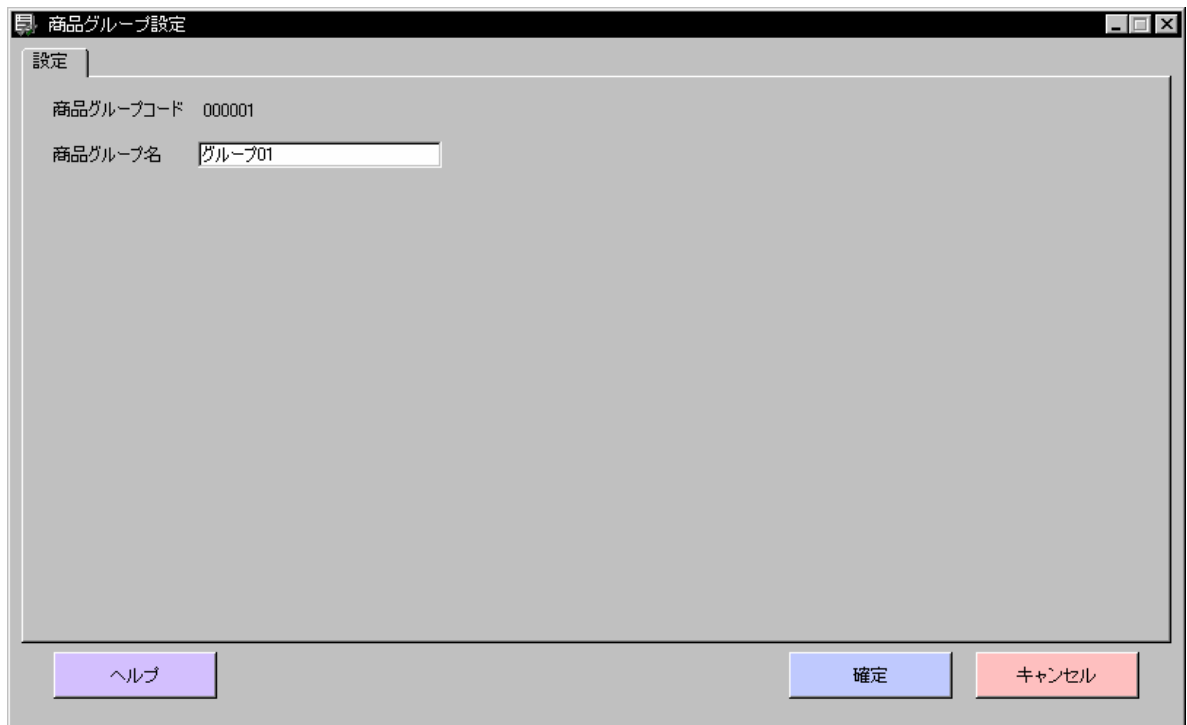
<変更>ボタンを押すと、商品グループの設定の変更を受け付ける商品グループ詳細画面が表示されます。商品グループ詳細画面で、商品グループの設定を変更し、<確定>ボタンを押すと、商品グループの設定が変更されます。商品グループ詳細画面で<キャンセル>ボタンを押すと、商品グループの設定の変更が中止されます。

<戻る>

商品グループ一覧画面の表示を終了し、呼び出し元の画面に戻ります。

(2) 商品グループ詳細画面の表示と操作

- 商品グループ詳細画面では、商品グループの設定がタブページ形式で表示されます。



- ・ 商品グループ詳細画面には、設定する商品グループの商品グループコードに続いて、以下の入力領域が表示されます。

<商品グループ名>

商品グループの名称を設定します。

商品グループ名には、24 桁以内の文字列を設定することができます。

- ・ 商品グループ詳細画面には、<ヘルプ>・<確定>・<キャンセル>の 3 つのボタンがあります。それぞれのボタンの機能は、以下のとおりです。

<ヘルプ>

マニュアルを表示します。

<確定>

設定内容を確定し、呼び出し元の画面に戻ります。

設定内容の確定時にエラーが発生した場合は、エラーが発生したことを表すエラー画面が表示されます。エラー画面で<OK>ボタンを押すと、確定が中止されます。

<キャンセル>

設定内容を破棄し、呼び出し元の画面に戻ります。

3.4.4 <商品設定グループ設定>

商品設定グループは、商品種別やオーダー出力先など、商品の設定要件を定義します。定義する単位は、商品設定グループ単位でできますので、同じ商品の設定要件のものを設定グループとして定義します。

以下は、商品設定グループの設定について機能を示します。

- ・ 商品設定グループの設定は、商品設定グループ一覧画面、商品設定グループ詳細画面の2つの画面で行います。
- ・ 商品設定グループ一覧画面は、登録されている全ての商品設定グループの一覧を表示し、商品設定グループの追加、削除、変更を受け付ける画面です。商品設定グループ詳細画面は、個々の商品設定グループの設定を表示し、設定の変更を受け付ける画面です。
- ・ メニュー画面で<商品設定グループ設定>を実行すると、商品設定グループ一覧画面が表示されます。商品設定グループ一覧画面で商品設定グループを選択し、変更を実行すると、選択した商品設定グループの設定を行う商品設定グループ詳細画面が表示されます。
- ・ 商品設定グループ一覧画面、商品設定グループ詳細画面で設定した内容は、商品設定グループマスター（CSA001）に登録されます。

(1) 商品設定グループ一覧画面の表示と操作

- ・ 商品設定グループ一覧画面では、登録されている全ての商品設定グループの一覧が表形式で表示されます。

| 商品設定グループコード | 商品設定グループ名 | 商品種別区分 | オーダー出力先1 | オーダー出力先2 | オーダー出力先3 | オーダー出力先4 | オーダー出力 |
|-------------|-----------|--------|----------|----------|----------|----------|--------|
| 000001 | グループ01 | メイン | 未使用 | 未使用 | 未使用 | 未使用 | 未使用 |
| 000002 | グループ02 | メイン | 未使用 | 未使用 | 未使用 | 未使用 | 未使用 |
| 000003 | グループ03 | メイン | 未使用 | 未使用 | 未使用 | 未使用 | 未使用 |
| 000004 | グループ04 | メイン | 未使用 | 未使用 | 未使用 | 未使用 | 未使用 |
| 000005 | グループ05 | メイン | 未使用 | 未使用 | 未使用 | 未使用 | 未使用 |
| 000006 | グループ06 | メイン | 未使用 | 未使用 | 未使用 | 未使用 | 未使用 |
| 000007 | グループ07 | メイン | 未使用 | 未使用 | 未使用 | 未使用 | 未使用 |
| 000008 | グループ08 | メイン | 未使用 | 未使用 | 未使用 | 未使用 | 未使用 |
| 000009 | グループ09 | メイン | 未使用 | 未使用 | 未使用 | 未使用 | 未使用 |
| 000010 | グループ10 | メイン | 未使用 | 未使用 | 未使用 | 未使用 | 未使用 |
| 000011 | グループ11 | メイン | 未使用 | 未使用 | 未使用 | 未使用 | 未使用 |
| 000012 | グループ12 | メイン | 未使用 | 未使用 | 未使用 | 未使用 | 未使用 |
| 000013 | グループ13 | メイン | 未使用 | 未使用 | 未使用 | 未使用 | 未使用 |
| 000014 | グループ14 | メイン | 未使用 | 未使用 | 未使用 | 未使用 | 未使用 |
| 000015 | グループ15 | メイン | 未使用 | 未使用 | 未使用 | 未使用 | 未使用 |
| 000016 | グループ16 | メイン | 未使用 | 未使用 | 未使用 | 未使用 | 未使用 |
| 000017 | グループ17 | メイン | 未使用 | 未使用 | 未使用 | 未使用 | 未使用 |
| 000018 | グループ18 | メイン | 未使用 | 未使用 | 未使用 | 未使用 | 未使用 |
| 000019 | グループ19 | メイン | 未使用 | 未使用 | 未使用 | 未使用 | 未使用 |
| 000020 | グループ20 | メイン | 未使用 | 未使用 | 未使用 | 未使用 | 未使用 |
| 000021 | グループ21 | メイン | 未使用 | 未使用 | 未使用 | 未使用 | 未使用 |
| 000022 | グループ22 | メイン | 未使用 | 未使用 | 未使用 | 未使用 | 未使用 |
| 000023 | グループ23 | メイン | 未使用 | 未使用 | 未使用 | 未使用 | 未使用 |
| 000024 | グループ24 | メイン | 未使用 | 未使用 | 未使用 | 未使用 | 未使用 |
| 000025 | グループ25 | メイン | 未使用 | 未使用 | 未使用 | 未使用 | 未使用 |

- ・ 商品設定グループ一覧画面の各行には、個々の商品設定グループが商品設定グループコードの並び順（昇順）に従って表示されます。行の並び順は、列のタイトル部分をクリックすることにより変更することができます。列のタイトル部分をクリックすると、クリックした列のデータの並び順（昇順）に従って表示されます。再度同じ列のタイトル部分をクリックすると、並び順が反転します。
- ・ 商品設定グループ一覧画面の各列には、個々の商品設定グループの設定を表す以下の項目が表示されます。

<商品設定グループコード>

商品設定グループの商品設定グループコードが表示されます。

<商品設定グループ名>

商品設定グループの名称が表示されます。

<商品種別区分>

商品設定グループの商品種別区分が表示されます。

商品種別区分は、<メイン>、<有料修飾>、<無料修飾>のいずれかとなります。

<オーダー出力先 1>～<オーダー出力先 5>

商品設定グループのオーダー出力先が表示されます。

オーダー出力先は、<未使用>、<オーダー1>～<オーダー15>のいずれかとなります。

<食券枚数>

商品設定グループの食券枚数が表示されます。

<総売上除外商品>

商品設定グループが、総売上除外商品か否かが表示されます。

総売上除外商品は、<はい>、<いいえ>のいずれかとなります。

<奉仕料計算対象>

商品設定グループが、奉仕料計算対象か否かが表示されます。

奉仕料計算対象は、<はい>、<いいえ>のいずれかとなります。

<単価入力可能商品>

商品設定グループが、単価入力可能商品か否かが表示されます。

単価入力可能商品は、<はい>、<いいえ>のいずれかとなります。

- ・ 商品設定グループ一覧画面では、いずれか1つの行が選択状態となり、反転表示となります。商品設定グループ一覧画面を開いた直後は、先頭の行が選択状態となります。選択状態を変更する場合は、<↑>・<↓>キーで上下に移動するか、移動先の行をクリックします。
- ・ 商品設定グループ一覧画面には、<ヘルプ>・<追加>・<削除>・<変更>・<戻る>の5つのボ

タンがあります。それぞれのボタンの機能は、以下のとおりです。

<ヘルプ>

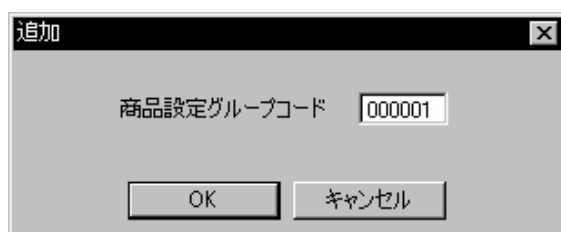
マニュアルを表示します。

<追加>

商品設定グループを追加します。

<追加>ボタンを押すと、商品設定グループの追加を受け付ける追加画面が表示されます。追加画面には、自動発行された商品設定グループコードが表示されます。商品設定グループコードを確認、もしくは変更し、<OK>ボタンを押すと、表示されている商品設定グループコードをもつ新しい商品設定グループが追加され、その商品設定グループの設定の変更を受け付ける商品設定グループ詳細画面が表示されます。

追加画面で<キャンセル>ボタンを押すと、商品設定グループの追加が中止されます。

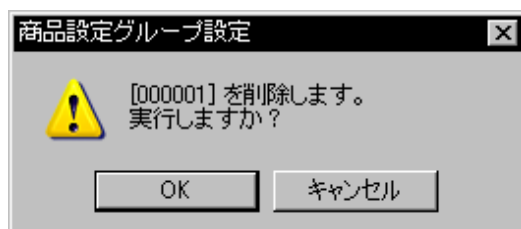


商品設定グループコードの自動発行では、既に登録されている商品設定グループコードを昇順に並べた最後のコードに 1 を加算したコードが発行されます。(例：商品設定グループコードを昇順に並べた最後のコードが"000020"の場合、1 を加算した"000021"が発行されます)

<削除>

選択されている商品設定グループを削除します。

<削除>ボタンを押すと、商品設定グループの削除を確認する削除画面が表示されます。削除画面で、<OK>ボタンを押すと、商品設定グループの削除が実行されます。削除画面で<キャンセル>ボタンを押すと、商品設定グループの削除が中止されます。



<変更>

商品設定グループの設定を変更します。

<変更>ボタンを押すと、商品設定グループの設定の変更を受け付ける商品設定グループ

詳細画面が表示されます。商品設定グループ詳細画面で、商品設定グループの設定を変更し、<確定>ボタンを押すと、商品設定グループの設定が変更されます。商品設定グループ詳細画面で<キャンセル>ボタンを押すと、商品設定グループの設定の変更が中止されます。

<戻る>

商品設定グループ一覧画面の表示を終了し、呼び出し元の画面に戻ります。

(2) 商品設定グループ詳細画面の表示と操作

- 商品設定グループ詳細画面では、商品設定グループの設定がタブページ形式で表示されます。

| | | | | |
|-------------|--|----------|-------------------------------------|--------------------------------------|
| 商品設定グループコード | 000001 | 総売上除外商品 | <input type="radio"/> はい | <input checked="" type="radio"/> いいえ |
| 商品設定グループ名 | グループ01 | 奉仕料計算対象 | <input checked="" type="radio"/> はい | <input type="radio"/> いいえ |
| 商品種別区分 | <input checked="" type="radio"/> メイン <input type="radio"/> 有料修飾 <input type="radio"/> 無料修飾 | 単価入力可能商品 | <input type="radio"/> はい | <input checked="" type="radio"/> いいえ |
| オーダー出力先1 | 未使用 | | | |
| オーダー出力先2 | 未使用 | | | |
| オーダー出力先3 | 未使用 | | | |
| オーダー出力先4 | 未使用 | | | |
| オーダー出力先5 | 未使用 | | | |
| 食券枚数 | 0 | | | |

- 商品設定グループ詳細画面には、設定する商品設定グループの商品設定グループコードに続いて、以下の入力領域が表示されます。

<商品種別区分>

商品設定グループの商品種別区分を設定します。

商品種別区分には、<メイン>、<有料修飾>、<無料修飾>のいずれかを設定することができます。

<オーダー出力先 1>～<オーダー出力先 5>

商品設定グループのオーダー出力先を設定します。

オーダー出力先には、<未使用>、<オーダー1>～<オーダー15>のいずれか設定することができます。

<食券枚数>

商品設定グループの食券枚数を設定します。

食券枚数には、0～99の整数値を設定することができます。

<総売上除外商品>

商品設定グループが総売上除外商品か否かを設定します。

総売上除外商品には、<はい>、<いいえ>のいずれかを設定することができます。

<奉仕料計算対象>

商品設定グループが奉仕料計算対象か否かを設定します。

奉仕料計算対象には、<はい>、<いいえ>のいずれかを設定することができます。

<単価入力可能商品>

商品設定グループが単価入力可能商品か否かを設定します。

単価入力可能商品には、<はい>、<いいえ>のいずれかを設定することができます。

- ・ 商品設定グループ詳細画面には、<ヘルプ>・<確定>・<キャンセル>の3つのボタンがあります。それぞれのボタンの機能は、以下のとおりです。

<ヘルプ>

マニュアルを表示します。

<確定>

設定内容を確定し、呼び出し元の画面に戻ります。

設定内容の確定時にエラーが発生した場合は、エラーが発生したことを表すエラー画面が表示されます。エラー画面で<OK>ボタンを押すと、確定が中止されます。

<キャンセル>

設定内容を破棄し、呼び出し元の画面に戻ります。

3.5 取引設定

3.5.1 取引キー設定

取引キー設定は、表示または印刷する取引キーの名称を編集することができます。

以下は、取引キー設定について機能を示します。

- ・ 取引キーの設定は、取引キー一覧画面、取引キー詳細画面の2つの画面で行います。
取引キー一覧画面は、登録されている全ての取引キーの一覧を表示し、取引キーの変更を受け付ける画面です。取引キー詳細画面は、個々の取引キーの設定を表示し、設定の変更を受け付ける画面です。
- ・ 取引キーの設定を実行すると、はじめに取引キー一覧画面が表示されます。
取引キー一覧画面で取引キーを選択し、変更を実行すると、選択した取引キーの設定を行う取引キー詳細画面が表示されます。
- ・ 取引キー一覧画面、取引キー詳細画面で設定した内容は、取引キー設定 (CSB002)、取引キー設定明細 (CSB003) に登録されます。

(1) 取引キー一覧画面の表示と操作

- ・ 取引キー一覧画面では、登録されている全ての取引キーの一覧が表形式で表示されます。



| No. | 取引キーコード | 名称 | ファンクションコード |
|-----|---------|---------|------------|
| 1 | 000001 | | 000000 |
| 2 | 000002 | | 000000 |
| 3 | 000010 | 仮締め | 000006 |
| 4 | 000011 | レシート | 000038 |
| 5 | 000012 | 中止 | 000236 |
| 6 | 000013 | 伝票削除 | 001236 |
| 7 | 000026 | 現金 | 000001 |
| 8 | 000028 | | 000000 |
| 9 | 000029 | 商品割引 %- | 000028 |
| 10 | 000030 | 貸し | 000002 |
| 11 | 000031 | クレジット1 | 000004 |
| 12 | 000032 | クレジット2 | 000004 |
| 13 | 000033 | 券1 | 000003 |
| 14 | 000034 | 券2 | 000003 |
| 15 | 000035 | 券3 | 000003 |
| 16 | 000036 | 領収書 | 000047 |
| 17 | 000037 | 訂正 | 000034 |
| 18 | 000038 | 訂正 | 000034 |
| 19 | 000039 | 商品割増 %+ | 000030 |
| 20 | 000040 | 商品値増 + | 000029 |
| 21 | 000041 | 商品値引 - | 000027 |
| 22 | 000042 | | 000000 |
| 23 | 000043 | まかない | 000114 |
| 24 | 000044 | | 000000 |
| 25 | 000045 | | 000000 |
| 26 | 000047 | | 000000 |
| 27 | 000048 | 伝票割増 %+ | 000030 |

- ・ 取引キー一覧画面の各行には、個々の取引キーが、取引キーコードの並び順（昇順）に従って表示されます。各列には、個々の取引キーの設定を表す以下の項目が表示されます。

<No.>

取引キーの順番を表す番号です。

<取引キー.>

取引キーのコードが表示されます。

<名称>

取引キーの名称が表示されます。

<ファンクションコード>

取引キーのファンクションコードが表示されます。

- ・ 取引キー一覧画面では、いずれか1つの行が選択状態となり、反転表示となります。取引キー一覧画面を開いた直後は、先頭の行が選択状態となります。選択状態を変更する場合は、<↑>・<↓>キーで上下に移動するか、移動先の行をマウスでクリックします。
- ・ 取引キー一覧画面には、<ヘルプ>・<変更>・<戻る>の3つのボタンがあります。

それぞれのボタンの機能は、以下のとおりです。

<ヘルプ>

マニュアルを表示します。

<変更>

取引キーを変更します。

<変更>ボタンを押すと、取引キーの変更を受け付ける取引キー詳細画面が表示されます。取引キー詳細画面で、取引キーの設定を行い<確定>ボタンを押すと、取引キーの変更が実行されます。取引キー詳細画面で<キャンセル>ボタンを押すと、取引キーの変更が中止されます。

<戻る>

取引キー一覧画面の表示を終了し、呼び出し元の画面に戻ります。

(2) 取引キー詳細画面の表示と操作

- ・ 取引キー詳細画面では、取引キーの設定がタブページ形式で表示されます。
- ・ ファンクションコードが、<000027>、<000029>、<001027>、<001029>の場合は、金額の設定を行う以下の画面が表示されます。

取引キー設定

設定

取引キーコード 0041

ファンクションコード 000027 商品値引(-)

名称 商品値引 -

金額 0

ヘルプ 確定 キャンセル

- ・ ファンクションコードが、<000028>、<000030>、<001028>、<001030>の場合は、レートの設定を行う以下の画面が表示されます。

取引キー設定

設定

取引キーコード 0029

ファンクションコード 000028 商品割引(%-)

名称 商品割引 %-

レート 0 %

ヘルプ 確定 キャンセル

- ・ ファンクションコードが、上記以外の場合は、以下の画面が表示されます。

取引キー設定

設定

取引キーコード 0026

ファンクションコード 000001 現金

名称 現金

ヘルプ 確定 キャンセル

- ・ 取引キー詳細画面には、以下の入力領域が表示されます。

<ファンクションコード>

取引キーのファンクションコードを設定します。

ファンクションコードには、登録されているファンクションコードのいずれか1つを設定することができます。入力領域右端のボタンを押すと、登録されているファンクションコードの一覧がファンクション名と共に表示されます。表示されたファンクションコードの中からいずれか1つを選択することができます。ファンクションコードは、必ず設定する必要があります。空にすることはできません。

<名称>

取引キーの名称を設定します。

名称には、24桁以内の文字列を設定することができます。名称は、必ず設定する必要があります。

<金額>

金額を設定します。

金額には、6桁以内の正の整数値を設定することができます。

<レート>

レートを設定します。

レートには、整数部2桁以内、小数部2桁以内の正の数値を設定することができます。

・取引キー詳細画面には、<ヘルプ>・<確定>・<キャンセル>の3つのボタンがあります。
それぞれのボタンの機能は、以下のとおりです。

<ヘルプ>

マニュアルを表示します。

<確定>

設定内容を確定し、呼び出し元の画面に戻ります。

設定内容の確定時にエラーが発生した場合は、エラーが発生したことを表すエラー画面が表示されます。エラー画面で<OK>ボタンを押すと、確定が中止されます。

<キャンセル>

設定内容を破棄し、呼び出し元の画面に戻ります。

3.6 担当者設定

3.6.1 <担当者設定>

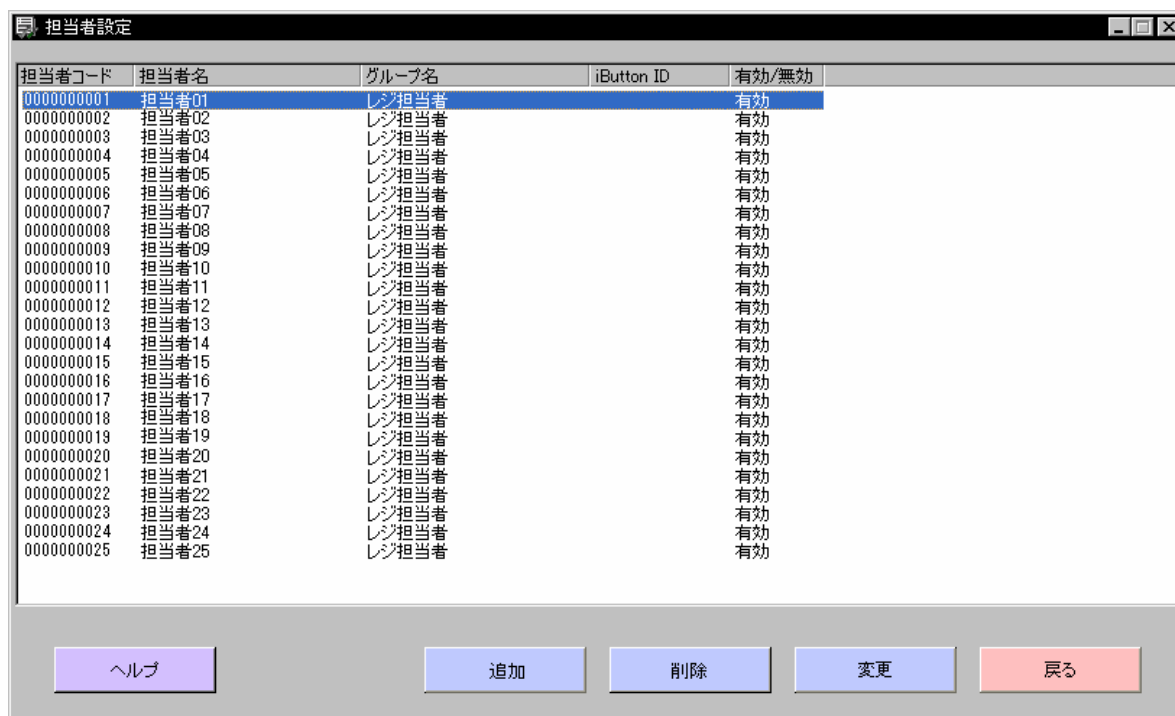
担当者設定は、担当者の追加または編集を行うことができます。

以下は、担当者の設定について機能を示します。

- ・ 担当者の設定は、担当者一覧画面、担当者詳細画面の2つの画面で行います。
- ・ 担当者一覧画面は、登録されている全ての担当者の一覧を表示し、担当者の追加、削除、変更を受け付ける画面です。担当者詳細画面は、個々の担当者の設定を表示し、設定の変更を受け付ける画面です。
- ・ メニュー画面で<担当者設定>を実行すると、担当者一覧画面が表示されます。担当者一覧画面で担当者を選択し、変更を実行すると、選択した担当者の設定を行う担当者詳細画面が表示されます。
- ・ 担当者一覧画面、担当者詳細画面で設定した内容は、担当者マスター（CSB004）に登録されます。

(1) 担当者一覧画面の表示と操作

- ・ 担当者一覧画面では、登録されている全ての担当者が、表形式で表示されます。



| 担当者コード | 担当者名 | グループ名 | iButton ID | 有効/無効 |
|-----------|-------|-------|------------|-------|
| 000000001 | 担当者01 | レジ担当者 | | 有効 |
| 000000002 | 担当者02 | レジ担当者 | | 有効 |
| 000000003 | 担当者03 | レジ担当者 | | 有効 |
| 000000004 | 担当者04 | レジ担当者 | | 有効 |
| 000000005 | 担当者05 | レジ担当者 | | 有効 |
| 000000006 | 担当者06 | レジ担当者 | | 有効 |
| 000000007 | 担当者07 | レジ担当者 | | 有効 |
| 000000008 | 担当者08 | レジ担当者 | | 有効 |
| 000000009 | 担当者09 | レジ担当者 | | 有効 |
| 000000010 | 担当者10 | レジ担当者 | | 有効 |
| 000000011 | 担当者11 | レジ担当者 | | 有効 |
| 000000012 | 担当者12 | レジ担当者 | | 有効 |
| 000000013 | 担当者13 | レジ担当者 | | 有効 |
| 000000014 | 担当者14 | レジ担当者 | | 有効 |
| 000000015 | 担当者15 | レジ担当者 | | 有効 |
| 000000016 | 担当者16 | レジ担当者 | | 有効 |
| 000000017 | 担当者17 | レジ担当者 | | 有効 |
| 000000018 | 担当者18 | レジ担当者 | | 有効 |
| 000000019 | 担当者19 | レジ担当者 | | 有効 |
| 000000020 | 担当者20 | レジ担当者 | | 有効 |
| 000000021 | 担当者21 | レジ担当者 | | 有効 |
| 000000022 | 担当者22 | レジ担当者 | | 有効 |
| 000000023 | 担当者23 | レジ担当者 | | 有効 |
| 000000024 | 担当者24 | レジ担当者 | | 有効 |
| 000000025 | 担当者25 | レジ担当者 | | 有効 |

- ・ 担当者一覧画面の各行には、個々の担当者が担当者コードの並び順（昇順）に従って表示されます。行の並び順は、列のタイトル部分をクリックすることにより変更することができます。列のタイトル部分をクリックすると、クリックした列のデータの並び順（昇順）に従って表示されます。再度同じ列のタイトル部分をクリックすると、並び順が反転します。
- ・ 担当者一覧画面の各列には、個々の担当者の設定を表す以下の項目が表示されます。

<担当者コード>

担当者の担当者コードが表示されます。

<担当者名>

担当者の名称が表示されます。

<グループ名>

担当者が所属するグループの名称が表示されます。

<iButton ID>

担当者が使用する iButton の ID が表示されます。

<有効／無効>

担当者の有効／無効が表示されます。

- ・ 担当者一覧画面では、いずれか1つの行が選択状態となり、反転表示となります。担当者一覧画面を開いた直後は、先頭の行が選択状態となります。選択状態を変更する場合は、<↑>・<↓>キーで上下に移動するか、移動先の行をクリックします。
- ・ 担当者一覧画面には、<ヘルプ>・<追加>・<削除>・<変更>・<戻る>の5つのボタンがあります。

それぞれのボタンの機能は、以下のとおりです。

<ヘルプ>

マニュアルを表示します。

<追加>

担当者を追加します。

<追加>ボタンを押すと、担当者の追加を受け付ける追加画面が表示されます。追加画面には、自動発行された担当者コードが表示されます。担当者コードを確認、もしくは変更し、<OK>ボタンを押すと、表示されている担当者コードをもつ新しい担当者が追加され、その担当者の設定の変更を受け付ける担当者詳細画面が表示されます。

追加画面で<キャンセル>ボタンを押すと、担当者の追加が中止されます。

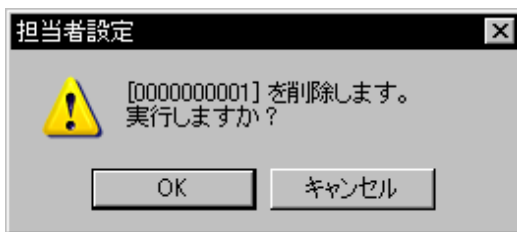


担当者コードの自動発行では、既に登録されている担当者コードを昇順に並べた最後のコードに 1 を加算したコードが発行されます。(例：担当者コードを昇順に並べた最後のコードが"0000000020"の場合、1 を加算した"0000000021"が発行されます)

<削除>

選択されている担当者を削除します。

<削除>ボタンを押すと、担当者の削除を確認する削除画面が表示されます。削除画面で、<OK>ボタンを押すと、担当者の削除が実行されます。削除画面で<キャンセル>ボタンを押すと、担当者の削除が中止されます。



<変更>

担当者の変更を変更します。

<変更>ボタンを押すと、担当者の変更を受け付ける担当者詳細画面が表示されます。担当者詳細画面で、担当者の変更を変更し、<確定>ボタンを押すと、担当者の変更が変更されます。担当者詳細画面で<キャンセル>ボタンを押すと、担当者の変更が中止されます。

<戻る>

担当者一覧画面の表示を終了し、呼び出し元の画面に戻ります。

(2) 担当者詳細画面の表示と操作

- ・ 担当者詳細画面では、担当者の設定がタブページ形式で表示されます。

担当者設定

設定

担当者コード 0000000001

担当者名 担当者01

パスワード *****

グループ名 レジ担当者

iButton ID 123456789012

有効/無効 有効 無効

ヘルプ 確定 キャンセル

- ・ 担当者詳細画面には、設定する担当者の担当者コードに続いて、以下の入力領域が表示されます。

<担当者名>

担当者の名称を設定します。

担当者名には、24 桁以内の文字列を設定することができます。

<パスワード>

担当者のパスワードを設定します。

パスワードには、20 桁以内の文字列を設定することができます。パスワードを設定しない場合は、空にします。

<グループ名>

担当者が所属するグループの名称を設定します。

担当者部門名には、登録されているグループの名称のいずれか 1 つを設定することができます。入力領域右端のボタンを押すと、登録されているグループの名称の一覧が表示されます。表示されたグループの名称の中からいずれか 1 つを選択することができます。グループ名は、必ず設定する必要があります。空にすることはできません。

<iButtonID>

担当者の iButtonID を設定します。

iButtonID には、12 桁以内の文字列を設定することができます。

<有効／無効>

担当者が有効か無効かを設定します。

- ・ 担当者詳細画面には、<ヘルプ>・<確定>・<キャンセル>の3つのボタンがあります。それぞれのボタンの機能は、以下のとおりです。

<ヘルプ>

マニュアルを表示します。

<確定>

設定内容を確定し、呼び出し元の画面に戻ります。

設定内容の確定時にエラーが発生した場合は、エラーが発生したことを表すエラー画面が表示されます。エラー画面で<OK>ボタンを押すと、確定が中止されます。

<キャンセル>

設定内容を破棄し、呼び出し元の画面に戻ります。

3.7 印刷設定

3.7.1 <レシートメッセージ設定>

レシートメッセージ設定は、レシート、またはオーダーレシートの店名や住所、電話番号など、メッセージ内容を編集することができます。

以下は、レシートメッセージの設定について機能を示します。

- ・ レシートメッセージの設定は、レシートタブページ、オーダーレシートタブページの2つのタブページで構成されるレシートメッセージ画面で行います。レシートタブページは、レシートのメッセージを表示し、設定の変更を受け付ける画面です。オーダーレシートタブページは、オーダーレシートのメッセージを表示し、設定の変更を受け付ける画面です。
- ・ レシートメッセージ画面で設定した内容は、キャラクター設定（CSB007）に登録されます。
- ・ レシート用紙幅は、80mm と 58mm の2種類があり、使用する用紙ごとにメッセージを編集します。

(1) レシートメッセージ画面の表示と操作

レシートメッセージ画面では、レシートメッセージの設定がタブページ形式で表示されます。

レシートメッセージ

レシート | オーダーレシート |

58mm 用紙

レシートトップメッセージ1

レシートトップメッセージ2

レシートボトムメッセージ1

レシートボトムメッセージ2

80mm 用紙

レシートトップメッセージ1

レシートトップメッセージ2

レシートボトムメッセージ1

レシートボトムメッセージ2

ヘルプ 確定 キャンセル

- ・ レシートメッセージ画面のレシートタブページには、以下の入力領域が表示されます。
 <58mm 用紙 レシートトップメッセージ 1 / レシートボトムメッセージ 1>
 58mm 用紙でレシートを印刷する場合の上端・上段に印字するメッセージを設定します。
 <58mm 用紙 レシートトップメッセージ 2 / レシートボトムメッセージ 2>
 58mm 用紙でレシートを印刷する場合の上端・下段に印字するメッセージを設定します。
 <80mm 用紙 レシートトップメッセージ 1 / レシートボトムメッセージ 1>
 80mm 用紙でレシートを印刷する場合の下端・上段に印字するメッセージを設定します。
 <80mm 用紙 レシートトップメッセージ 2 / レシートボトムメッセージ 2>
 80mm 用紙でレシートを印刷場合の下端・下段に印字するメッセージを設定します。
- ・ オーダーレシートメッセージ画面のオーダーレシートタブページには、以下の入力領域が表示されます。
 <58mm 用紙 オーダーレシートトップメッセージ 1 / オーダーレシートボトムメッセージ 1>
 58mm 用紙でオーダーレシートを印刷する場合の上端・上段に印字するメッセージを設定します。
 <58mm 用紙 オーダーレシートトップメッセージ 2 / オーダーレシートボトムメッセージ 2>
 58mm 用紙でオーダーレシートを印刷場合の上端・下段に印字するメッセージを設定します。

<80mm 用紙 オーダーレシートトップメッセージ 1/オーダーレシートボトムメッセージ 1>

80mm 用紙でオーダーレシートを印刷する場合の下端・上段に印字するメッセージを設定します。

<80mm 用紙 オーダーレシートトップメッセージ 2/オーダーレシートボトムメッセージ 2>

80mm 用紙でオーダーレシートを印刷する場合の下端・下段に印字するメッセージを設定します。

- ・ レシートメッセージ画面には、<ヘルプ>・<確定>・<キャンセル>の 3 つのボタンがあります。

それぞれのボタンの機能は、以下のとおりです。

<ヘルプ>

マニュアルを表示します。

<確定>

設定内容を確定し、呼び出し元の画面に戻ります。

設定内容の確定時にエラーが発生した場合は、エラーが発生したことを表すエラー画面が表示されます。エラー画面で<OK>ボタンを押すと、確定が中止されます。

<キャンセル>

設定内容を破棄し、呼び出し元の画面に戻ります。

【レシートメッセージ印字例】

| | |
|----------------|------------------|
| 花はる屋台 | } レシートトップメッセージ 1 |
| 北八王子店 | } レシートトップメッセージ 2 |
| tel0426-39-000 | |
| 01 坂西優子チーフ | |
| 12/05/30 | 15 : 00 |
| #03 | 00012 |
| 伝票番号 000012 | 2 名様 |
| : | |
| 八王子市石川町 | } レシートボトムメッセージ 1 |
| 99-XX | } レシートボトムメッセージ 2 |

3.7.2 <領収書設定>

領収書設定は、領収書に印字する店名や住所並びに電話番号などの内容を編集することができます。

以下は、領収書の設定について機能を示します。

- ・ 領収書の設定は、領収書画面で行います。
- ・ 領収書画面で設定した内容は、運用設定 (CSB001)、及び、キャラクター設定 (CSB007) に登録されます。

(1) 領収書画面の表示と操作

- ・ 領収書画面では、領収書の設定がタブページ形式で表示されます。

- ・ 領収書画面には、以下の入力領域が表示されます。

<領収書タイトル>

領収書のタイトルを設定します。

領収書タイトルには、<領収書>、<領収証>のいずれかを設定することができます。

<店名>

店舗の名称を設定します。

<住所・電話番号等 1>～<住所・電話番号等 3>

住所・電話番号等を設定します。

- ・領収書画面には、<ヘルプ>・<確定>・<キャンセル>の3つのボタンがあります。

それぞれのボタンの機能は、以下のとおりです。

<ヘルプ>

マニュアルを表示します。

<確定>

設定内容を確定し、呼び出し元の画面に戻ります。

設定内容の確定時にエラーが発生した場合は、エラーが発生したことを表すエラー画面が表示されます。エラー画面で<OK>ボタンを押すと、確定が中止されます。

<キャンセル>

設定内容を破棄し、呼び出し元の画面に戻ります。

【領収書印刷イメージ】

| | | |
|-----------------|----------------------------------|----------------------------|
| XXXX年XX月XX日(曜日) | 領 収 書 | 一連No 000001 領収No 000001 |
| | 様 | |
| | ¥ 999,999 - | 税抜金額 ¥99,999- |
| (但し | として 正に領収致しました) | 消費税 ¥999 |
| 店名タイトル | 住所・電話番号1 住所・電話番号2 住所・電話番号3 | 印 |
| | | 印刷面を内側に折って保管願います |

3.8 運用設定

3.8.1 <運用設定>


運用設定は、売上管理システムの基本運用定義の設定を行います。

以下は、運用の設定について機能を示します。

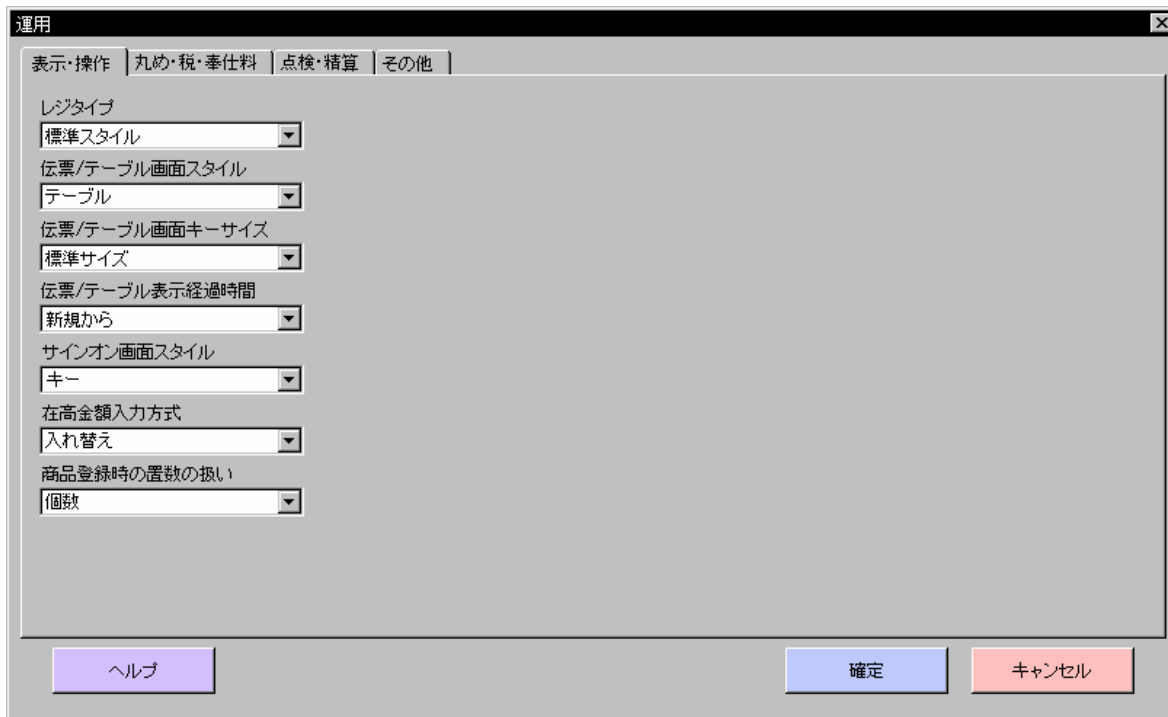
- ・ 運用の設定は、表示・操作タブページ、丸め・税・奉仕料タブページ、点検・精算タブページ、その他タブページの4つのタブページで構成される運用画面で行います。
- ・ 運用画面で設定した内容は、運用設定（CSB001）に登録されます。

(1) 運用設定画面の表示と操作

- ・ 運用画面では、運用の設定がタブページ形式で表示されます。

**注意**

運用設定の項目には、運用する国によって必要ではない項目もありますので、必要に応じて設定を確認ください。



運用

表示・操作 | 丸め・税・奉仕料 | 点検・精算 | その他

丸め
なし

国別税システム
標準

カナダ税制1
0

カナダ税制2
0

アメリカ フードスタンプシステム
Illinois rule

奉仕料レート
0 %

奉仕料2レート
0 %

奉仕料2開始時間
0000

奉仕料2終了時間
0000

ヘルプ 確定 キャンセル

運用設定

表示・操作 | 丸め・税・奉仕料 | 点検・精算 | その他

点検レポート対象

- 固定会計器
- 取引
- 商品
- 商品部門
- 商品グループ
- 担当者
- 客層
- 時間帯

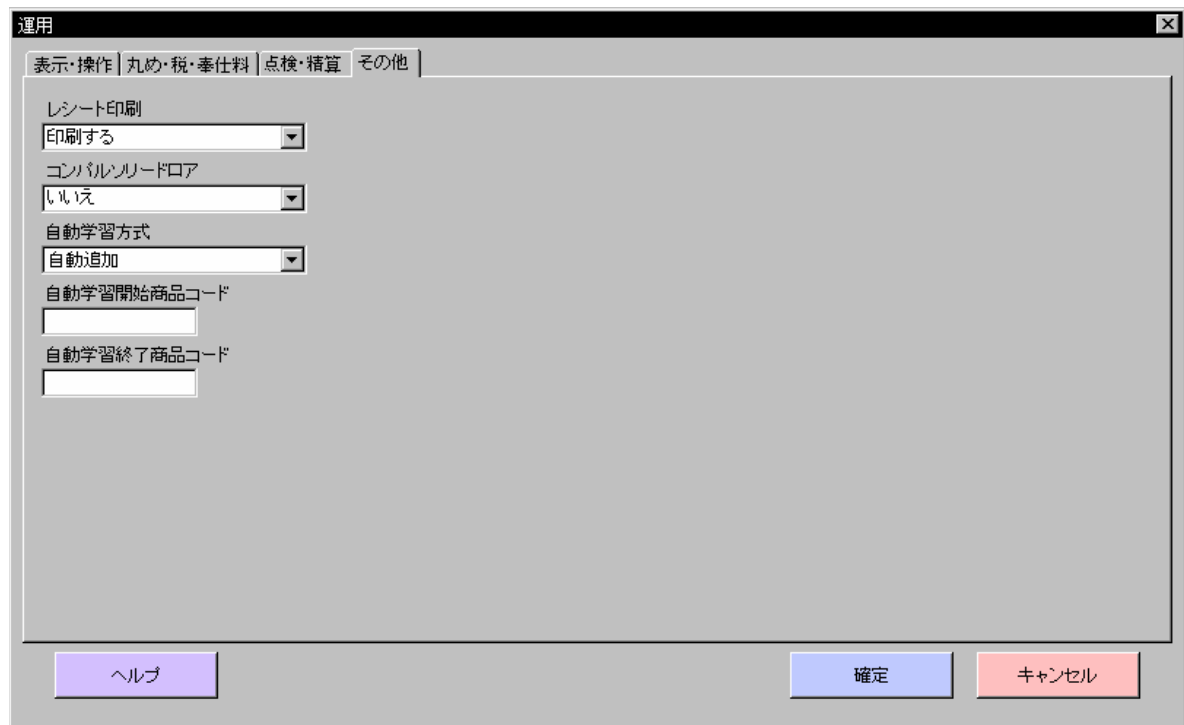
精算レポート対象

- 固定会計器
- 取引
- 商品
- 商品部門
- 商品グループ
- 担当者
- 客層
- 時間帯

精算後伝票番号初期化
はい

精算後一連番号初期化
はい

ヘルプ 確定 キャンセル



- ・ 運用画面の表示・操作タブページには、以下の入力領域が表示されます。

<レジタイプ>

レジタイプを設定します。

レジタイプには、<新スタイル>、<標準スタイル>のいずれかを設定することができます。

<伝票/テーブル画面スタイル>

伝票/テーブル画面スタイルを設定します。

伝票/テーブル画面スタイルには、<テーブル>、<伝票>、<なし>のいずれかを設定することができます。

<伝票/テーブル画面キーサイズ>

伝票/テーブル画面キーサイズを設定します。

伝票/テーブル画面キーサイズには、<標準サイズ>、<半分サイズ>のいずれかを設定することができます。

<伝票/テーブル表示経過時間>

伝票/テーブル表示経過時間を設定します。

伝票/テーブル表示経過時間には、<仮締めから>、<新規から>のいずれかを設定することができます。

<サインオン画面スタイル>

サインオン画面スタイルを設定します。

サインオン画面スタイルには、<キー>、<担当者 ID>のいずれかを設定することができます。

す。

<在高金額入力方式>

在高金額入力方式を設定します。

在高金額入力方式には、<追加>、<入れ替え>のいずれかを設定することができます。

<商品登録時の置数の扱い>

商品登録時の置数の扱いを設定します。

商品登録時の置数の扱いには、<単価>、<個数>のいずれかを設定することができます。

- ・ 運用画面の丸め・税・奉仕料タブページには、以下の入力領域が表示されます。

<丸め>

丸めを設定します。日本国内は、<なし>、<5 円丸め>、<10 円丸め>を設定します。

丸めには、<なし>、<5 円丸め>、<10 円丸め>、<IF1>、<IF2>、<Australian>、<Danish>、<Finnish>、<Malaysian>、<New Zealand(A)>、<New Zealand(B)>、<Swedish>、<South Africa>のいずれかを設定することができます。

<国別税システム>

国別税システムを設定します。日本国内は、<標準>を設定します。

国別税システムには、<標準>、<US FS>、<Canada>、<Singapore>のいずれかを設定することができます。

<カナダ税制 1>

カナダ税制 1 を設定します。日本国内は、設定しません。

カナダ税制 1 には、1 桁の整数値を設定することができます。

<カナダ税制 2>

カナダ税制 2 を設定します。日本国内は、設定しません。

カナダ税制 2 には、1 桁以上 13 桁以内の整数値を設定することができます。

<アメリカフードスタンプシステム>

アメリカフードシステムを設定します。日本国内は、設定しません。

アメリカフードシステムには、<Illinois rule>、<New Jersey rule>のいずれかを設定することができます。

<奉仕料レート>

奉仕料レートを設定します。

奉仕料レートには、整数部 2 桁以内、小数部 2 桁以内の数値を設定することができます。

<奉仕料 2 レート>

奉仕料 2 レートを設定します。

奉仕料 2 レートには、整数部 2 桁以内、小数部 2 桁以内の数値を設定することができます。

<奉仕料 2 開始時間>、<奉仕料 2 終了時間>

奉仕料 2 開始時間、奉仕料 2 終了時間を設定します。

奉仕料 2 開始時間、奉仕料 2 終了時間には、時を 24 時間形式で表す 2 桁、分を表す 2 桁の計 4 桁の数文字列で設定することができます。(例：8 時 5 分は"0805")

- ・ 運用画面の点検・精算タブページには、以下の入力領域が表示されます。

<点検レポート対象>

点検レポート対象を設定します。

点検レポート対象の設定では、<固定合計器>、<取引>、<商品>、<商品部門>、<商品グループ>、<担当者>、<客層>、<時間帯>の 8 項目について、それぞれデフォルトの対象とするか否かを設定することができます。

<精算レポート対象>

精算レポート対象を設定します。

精算レポート対象の設定では、<固定合計器>、<取引>、<商品>、<商品部門>、<商品グループ>、<担当者>、<客層>、<時間帯>の 8 項目について、それぞれデフォルトの対象とするか否かを設定することができます。

<精算後伝票番号初期化>

精算後に伝票番号を初期化するか否かを設定します。

精算後伝票番号初期化には、<はい>、<いいえ>のいずれかを設定することができます。

<精算後一連番号初期化>

精算後に一連番号を初期化するか否かを設定します。

精算後一連番号初期化には、<はい>、<いいえ>のいずれかを設定することができます。

- ・ 運用画面のその他タブページには、以下の入力領域が表示されます。

<レシート印刷>

レシート印刷するか否かを設定します。

レシート印刷には、<印刷する>、<印刷しない>のいずれかを設定することができます。

<コンパルソリドロア>

コンパルソリドロアを設定します。日本国内は、<いいえ>を設定します。

コンパルソリドロアには、<はい>、<いいえ>のいずれかを設定することができます。

<自動学習方式>

自動学習方式を設定します。

自動学習方式には、<自動追加>、<不可>のいずれかを設定することができます。

<自動学習開始コード>

自動学習商品開始コードを設定します。

自動学習商品開始コードには、5桁以内の半角数文字列を設定することができます。

<自動学習終了コード>

自動学習商品終了コードを設定します。

自動学習商品終了コードには、5桁以内の半角数文字列を設定することができます。

- ・ 運用画面には、<ヘルプ>・<確定>・<キャンセル>の3つのボタンがあります。それぞれのボタンの機能は、以下のとおりです。

<ヘルプ>

マニュアルを表示します。

<確定>

設定内容を確定し、呼び出し元の画面に戻ります。

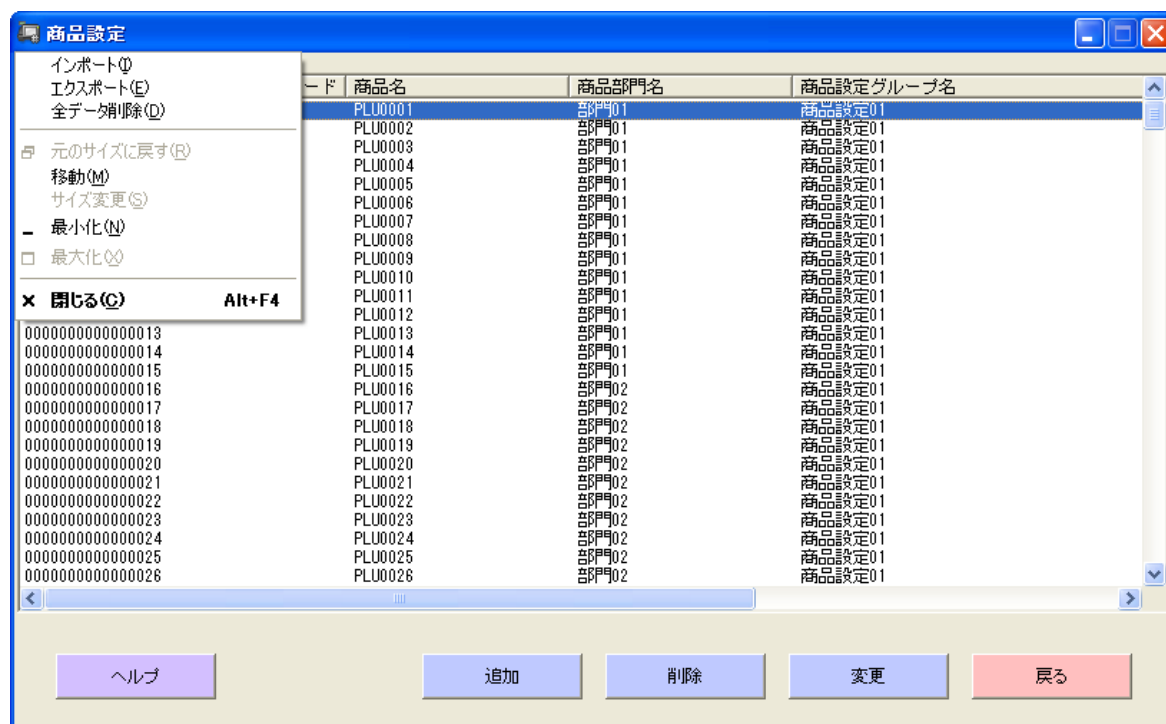
設定内容の確定時にエラーが発生した場合は、エラーが発生したことを表すエラー画面が表示されます。エラー画面で<OK>ボタンを押すと、確定が中止されます。

<キャンセル>

設定内容を破棄し、呼び出し元の画面に戻ります。

3.9 商品設定のインポート・エクスポート・全データ削除

ここでは、商品設定に関する設定データのインポート・エクスポート並びに全データ削除の機能について紹介します。



- ・ 3.4 商品設定の商品設定、商品部門設定、商品グループ設定では、その設定対象となる商品マスター（CIA001）、商品部門マスター（CIA002）、商品グループマスター（CIA003）の設定データにインポート、エクスポート並びに全データ削除を行うことができます。
- ・ インポートは、設定データを、テキストファイルから読み込む機能です。
- ・ エクスポートは、設定データをテキストファイルに書き出す機能です。
- ・ 全データ削除は、その対象マスターの全てのデータを削除する機能です。
- ・ インポート、エクスポート、全データ削除は、商品設定一覧画面、商品部門一覧画面、商品グループ一覧画面のタイトル部のアイコンをクリックすることにより開くプルダウンメニューから呼び出すことができます。

3.9.1 テキストファイルの形式

テキストファイルでは、列をタブコードで区切り、レコードを改行コードで区切ります。テキストファイルの1行目は列名とします。テキストファイルのデータは、UTF-8 コードで表現します。

3.9.2 商品マスターの形式

商品マスター (CIA001) は、以下の列で構成されます。

<ITEMCODE>

商品コードを表す可変 4~16 桁以内の半角文字列を保存する列です。

<SCANCODE1>

スキャンされたバーコードを表す 16 桁以内の半角数字文字列を保存する列です。

<SCANCODE2>

予備・未使用です。空文字列を保存します。

<ITEMNAME>

商品名を表す文字列を保存する列です。

<ITEMNAME2>, <ITEMNAME3>, <ITEMNAME4>

予備・未使用です。空文字列を保存します。

<ITEMDEPTCODE>

商品部門コードを表す固定 6 桁形式の半角数字文字列を保存する列です。

<ITEMPARMCODE>

商品設定グループコードを表す固定 6 桁形式の半角数字文字列を保存する列です。

<SETITEMCODE>

セット商品コードを表す固定 6 桁形式の半角数字文字列を保存する列です。

<BOTTLEReturn>

予備・未使用です。空文字列を保存します。

<UNITWEIGHT>

予備・未使用です。0 を保存します。

<UNITQTY>

予備・未使用です。0 を保存します。

<UNITPRICE>

単価を表す数値を保存する列です。

<UNITPRICENAME>

予備・未使用です。空文字列を保存します。

<TAXCODE_1~_3>

税コードを表す固定 2 桁形式の半角数字文字列を保存する列です。

<TAXCODE_4~_5>

予備・未使用です。空文字列を保存します。

<UNITQTY2>

予備・未使用です。0 を保存します。

<UNITPRICE2>

予備・未使用です。0 を保存します。

<UNITPRICENAME2>

予備・未使用です。空文字列を保存します。

<TAXCODE2_1~2_5>

予備・未使用です。空文字列を保存します。

<UNITQTY3>, <UNITPRICE4>, <UNITPRICE4>, <UNITPRICENAME4>,
<TAXCODE4_1~4_5> ~

<UNITQTY10>, <UNITPRICE10>, <UNITPRICE10>, <UNITPRICENAME10>,
<TAXCODE10_1~10_5>

<UNITQTY2>~<TAXCODE2_1~2_5>と同様に予備・未使用です。

<ITEMCOST>

予備・未使用です。0 を保存します。

<PROFITCOST>

予備・未使用です。0 を保存します。

<AUTOUPFLG>

バーコードスキャンによる自動学習処理を表す固定 1 桁の半角数字文字列を保存する列です。

| 自動追加フラグ | 定義内容 |
|---------|-----------------|
| (NULL) | 自動学習で追加された商品でない |
| 0 | 自動学習で追加された商品である |
| 2 | 自動学習の設定参照用商品 |

<UNUSABLEFLG>

商品の有効/無効を表す固定 1 桁の半角数字文字列を保存する列です。

| 無効フラグ | 定義内容 |
|-------|------|
| 0 | 有効 |
| 1 | 無効 |

<REMARKS>

任意の文字列を保存する列です。

<CREATEDATETIME>

作成日時を表す YYYYMMDDhhmmss 形式の固定 14 桁半角数字文字列を保存する列です。

<UPDATEDATETIME>

更新日時を表す YYYYMMDDhhmmss 形式の固定 14 桁半角数字文字列を保存する列です。

3.9.3 商品部門マスターの形式

商品部門マスター（CIA002）は、以下の列で構成されます。

<ITEMDEPTCODE>

商品部門コードを表す固定 6 桁形式の半角数字文字列を保存する列です。

<ITEMDEPTNAME>

商品部門名を表す文字列を保存する列です。

<ITEMGRPCODE>

商品部門が所属する商品グループのコードを表す固定 6 桁形式の半角数字文字列を保存する列です。

<LAYER>

商品部門の階層を表す番号の数値を保存する列です。

例) 0:1 階層目、1:2 階層目、2:3 階層目 . . .、9:10 階層目

<UPPERDEPTCODE>

上位の商品部門コードがある場合、上位商品部門コードを表す文字列を保存する列です。

上位部門がない場合は、<000000> を保存します。

<REMARKS>

任意の文字列を保存する列です。

<CREATEDATETIME>

作成日時を表す YYYYMMDDhhmmss 形式の固定 14 桁半角数字文字列を保存する列です。

<UPDATEDATETIME>

更新日時を表す YYYYMMDDhhmmss 形式の固定 14 桁半角数字文字列を保存する列です。

3.9.4 商品グループマスターの形式

商品グループマスター（CIA003）は、以下の列で構成されます。

<ITEMGRPCODE>

商品グループコードを表す固定 6 桁形式の半角数字文字列を保存する列です。

<ITEMGRPNAME>

商品グループ名を表す文字列を保存する列です。

<REMARKS>

任意の文字列を保存する列です。

<CREATEDATETIME>

作成日時を表す YYYYMMDDhhmmss 形式の固定 14 桁半角数字文字列を保存する列です。

<UPDATEDATETIME>

更新日時を表す YYYYMMDDhhmmss 形式の固定 14 桁半角数字文字列を保存する列です。

